

株式テクニカル分析」(オンラインセミナー)

黒岩流 窓・壁・軸理論』

なお、この理論は、(株)マーケットバンク株式アナリスト黒岩泰のオリジナル理論となっています。」

講師 :マーケットバンク
ゼネラルマネージャー 黒岩 泰

marKet/bAnk 株式会社マーケットバンク

<セミナーの目的>

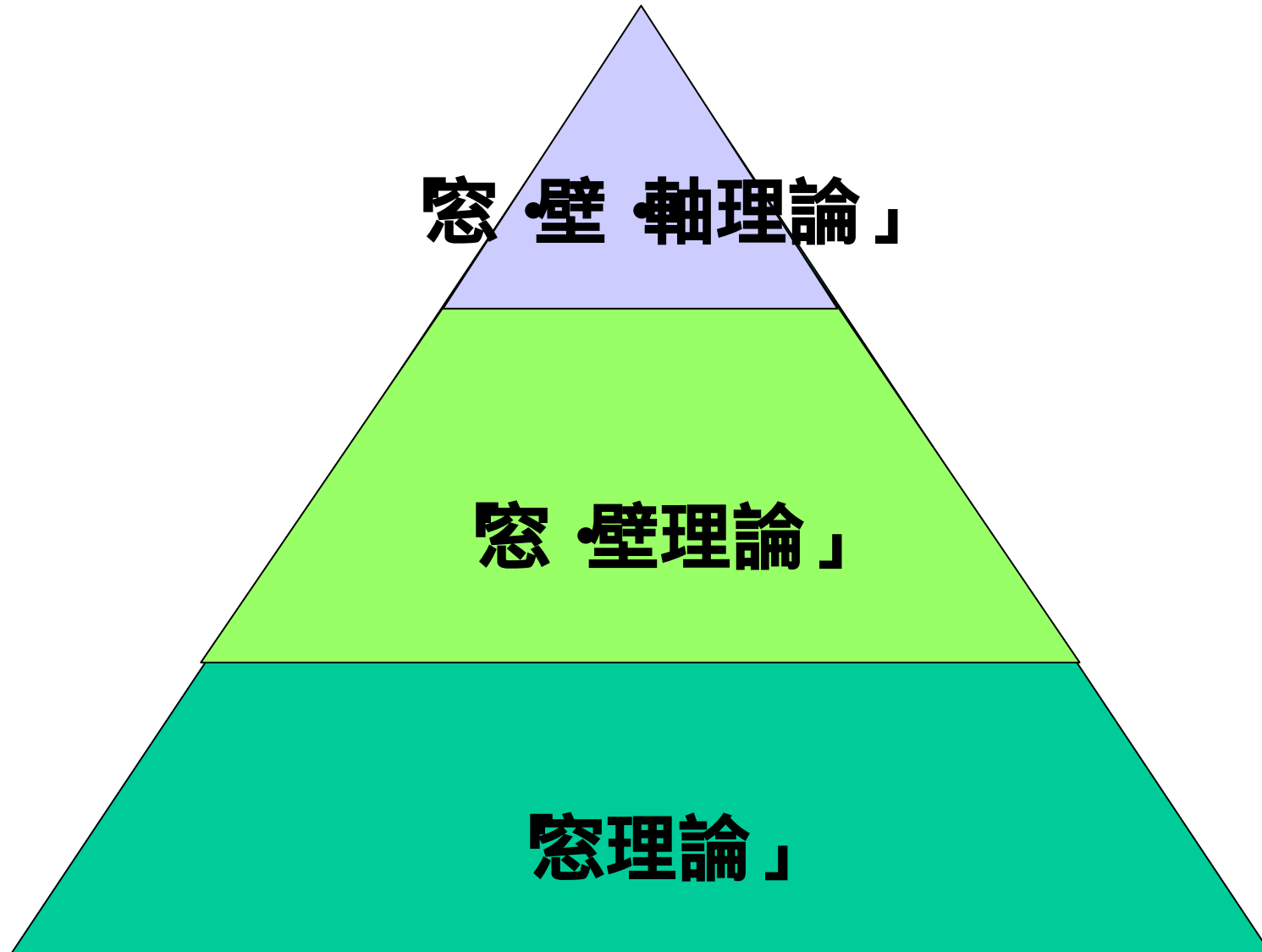
今回のセミナーの目的は、黒岩流の考え方を会得することにあります。黒岩流をマスターすることによって、株価の動き、方向性などが推理することができるのです。チャートにはそれぞれ個性があり、表情豊かに私たちに語りかけています。

チャートから発せられる「上がりたい!」「下がりたい!」という訴えを的確に汲み取ってあげれば、それで株価の動きは読めたも同然。あなたの投資パフォーマンスを格段に向上させることになるのです。

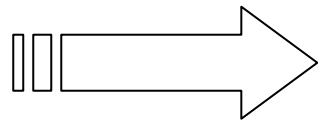
黒岩流は基本的に3つの理論から形成されています。まずは、ベースとなる「窓理論」、そして次のステップである「窓・壁理論」、そしてファンダメンタルズを加味した「窓・壁・軸理論」という具合です。本日のセミナーでどの段階まで理解できたかによって、投資収益率に格差が生まれてきます。是非がんばって最終段階までマスターしてみてください。

マーケットバンク ゼネラルマネージャー 黒岩 泰

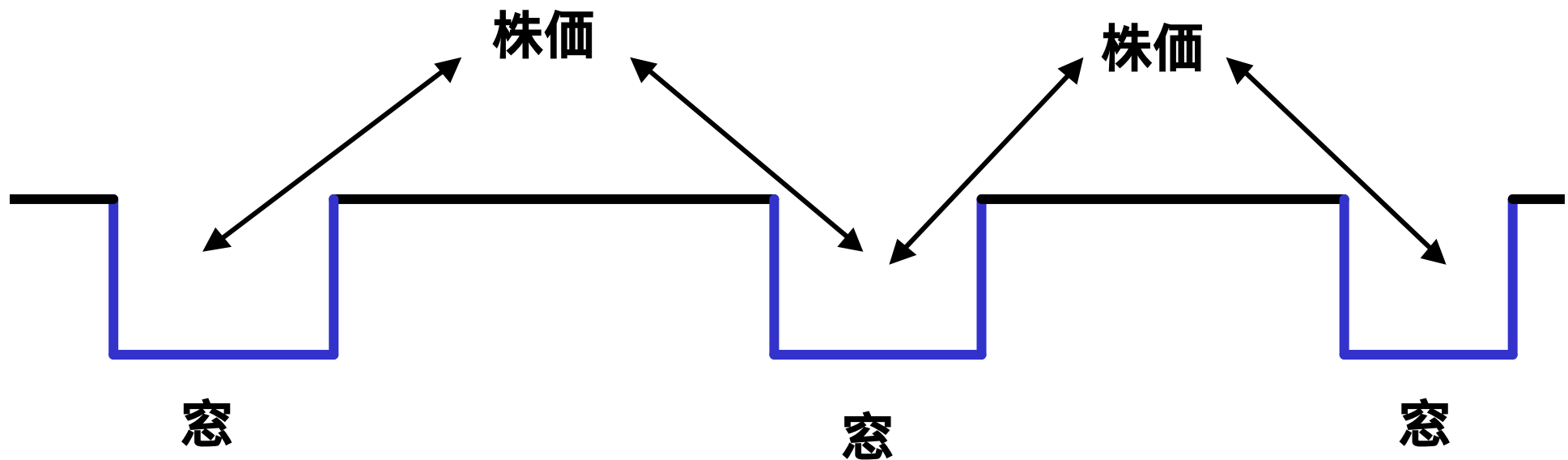
黒岩理論の体系図



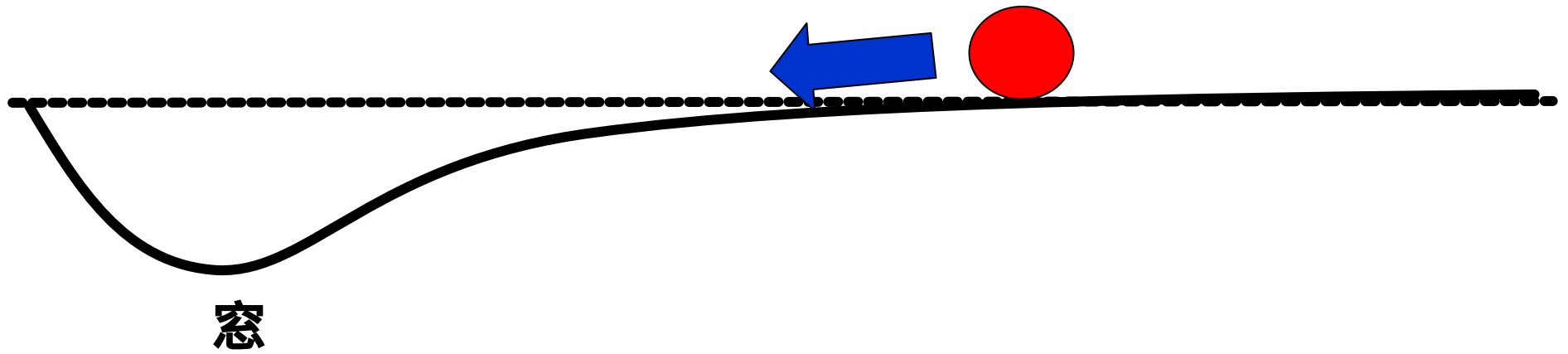
株価は低い所 (窓) に引き寄せられる習性がある
株価は窓から窓へ移動する



窓理論」



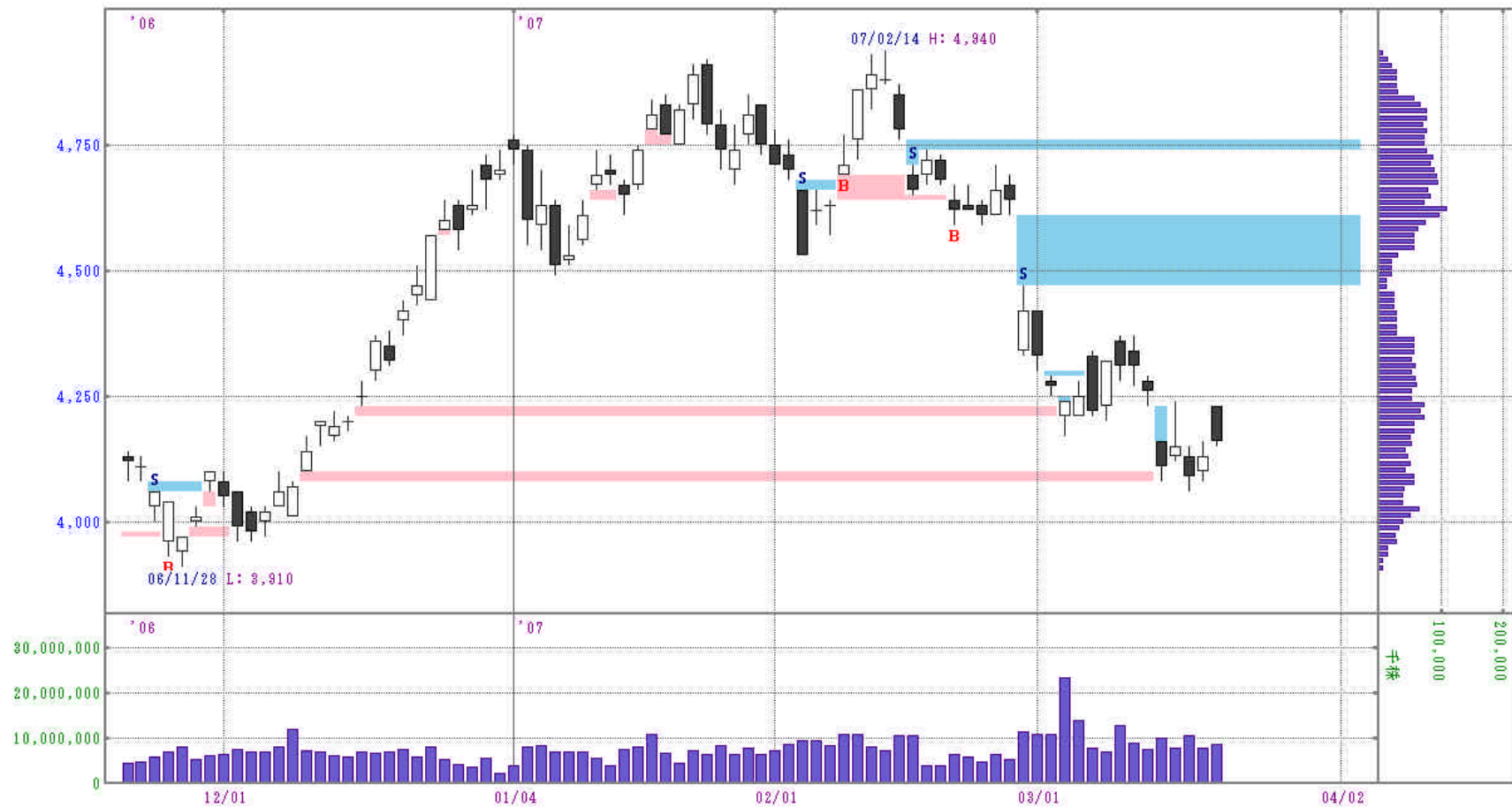
窓理論」での動き



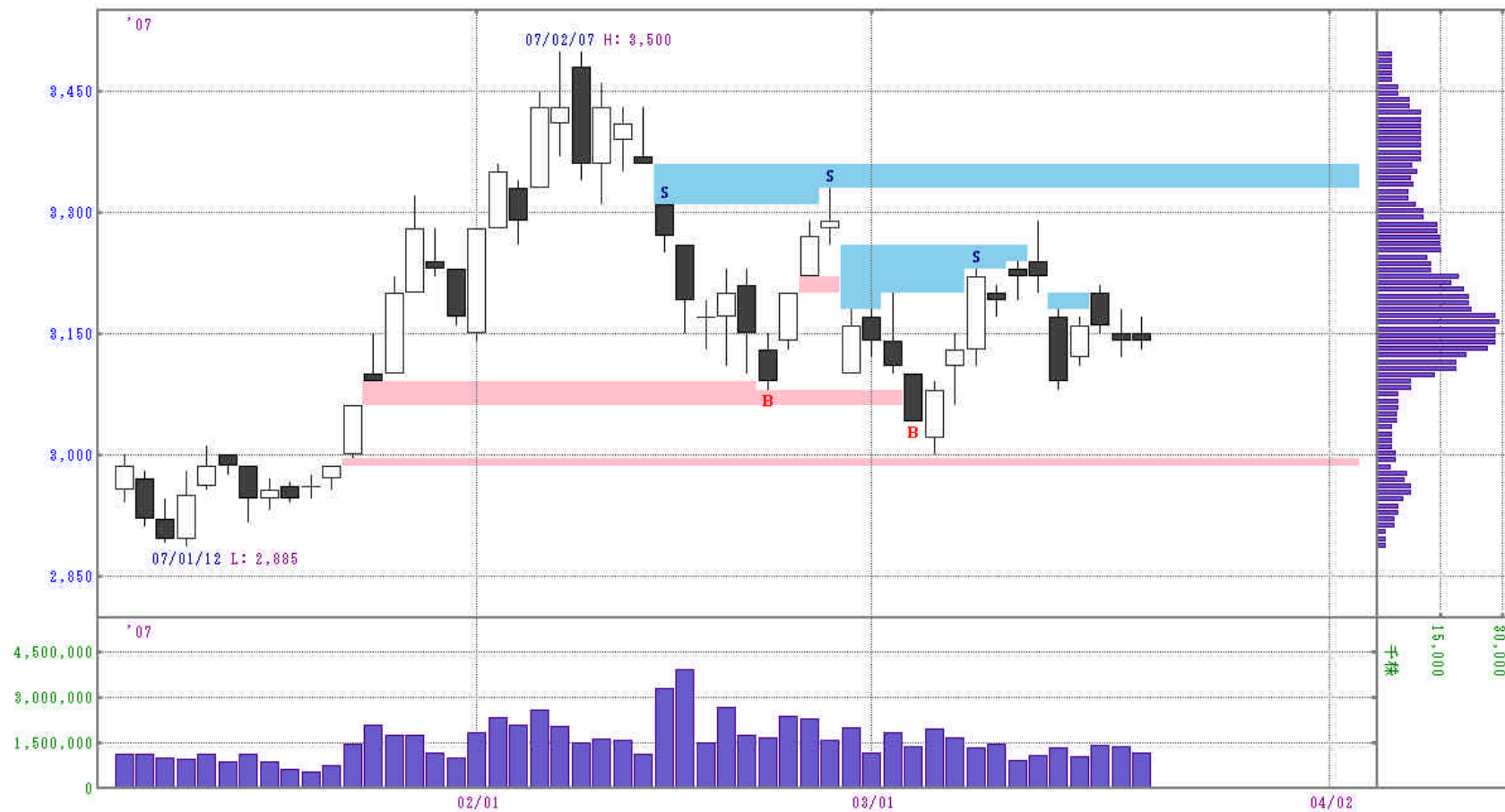
D4021 日本電信電話：東京一部（普通株）



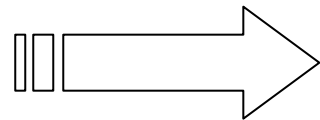
ホンダ (7267)



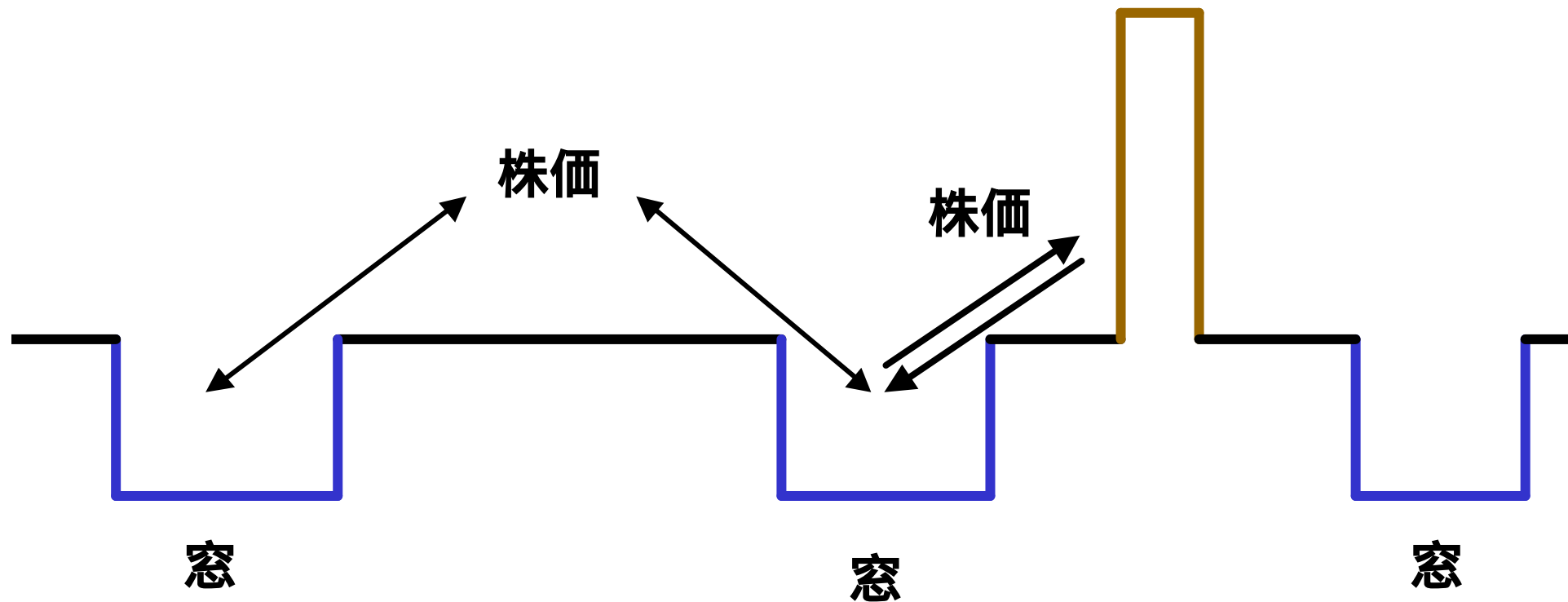
東北電力 (9506)



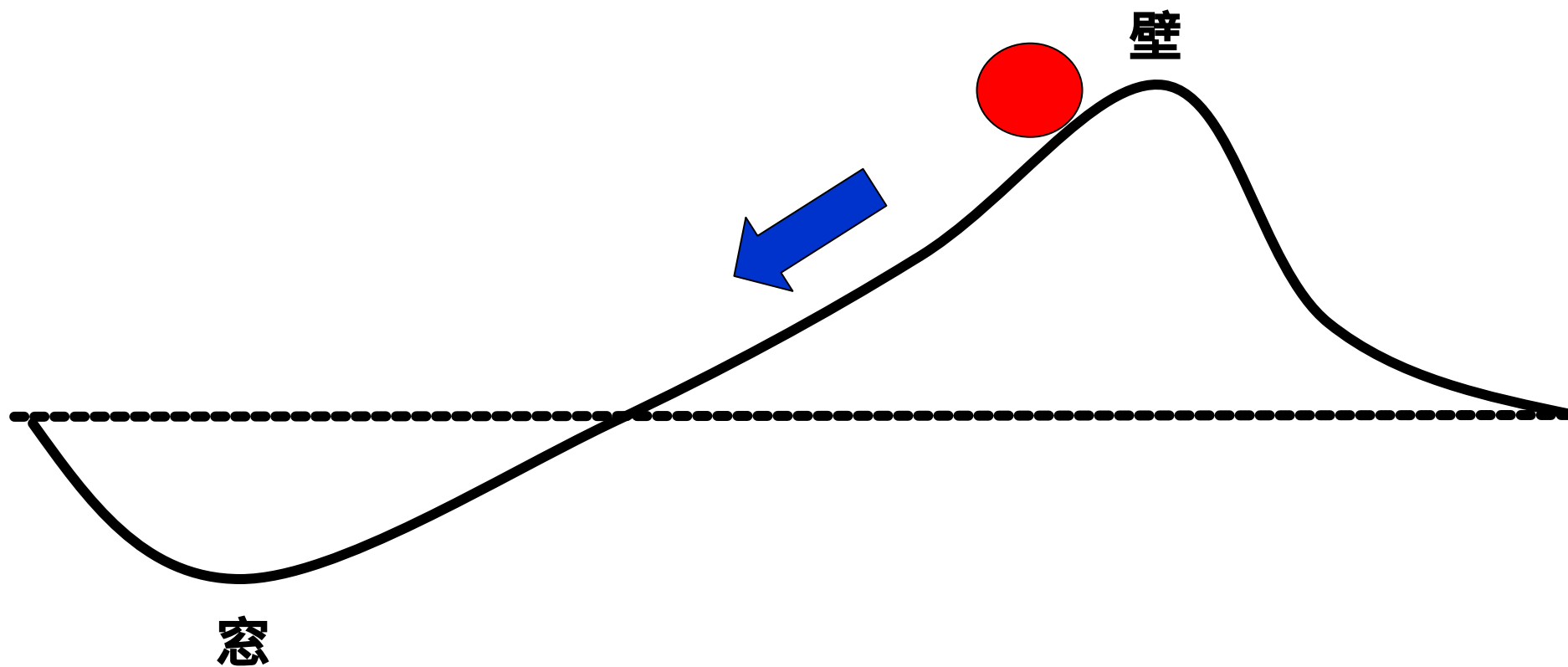
壁があると窓への動きが阻止される



窓・壁理論」壁



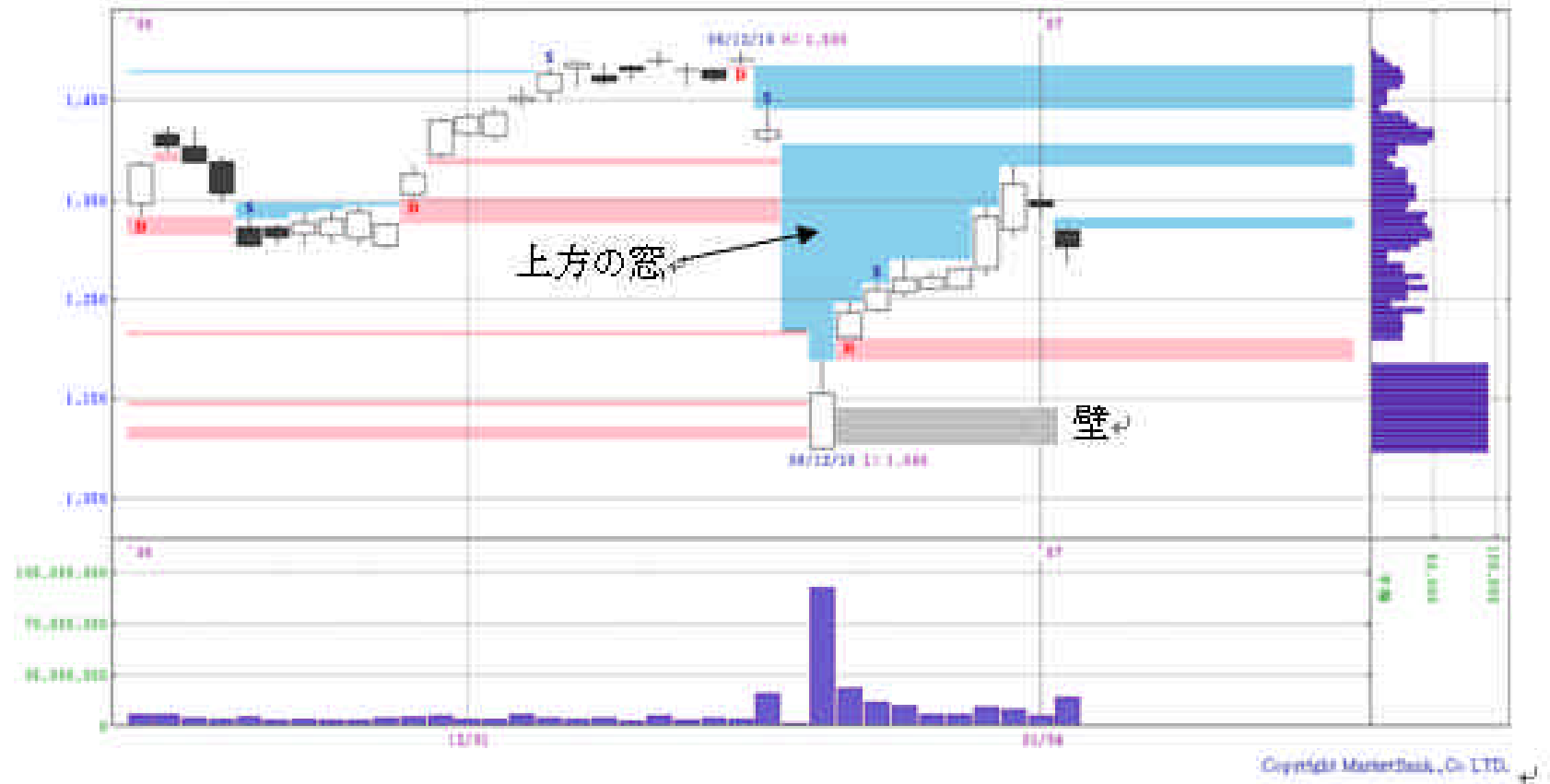
窓・壁理論」での動き



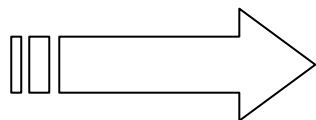
[001] 1174 1174DAG (F株価格)



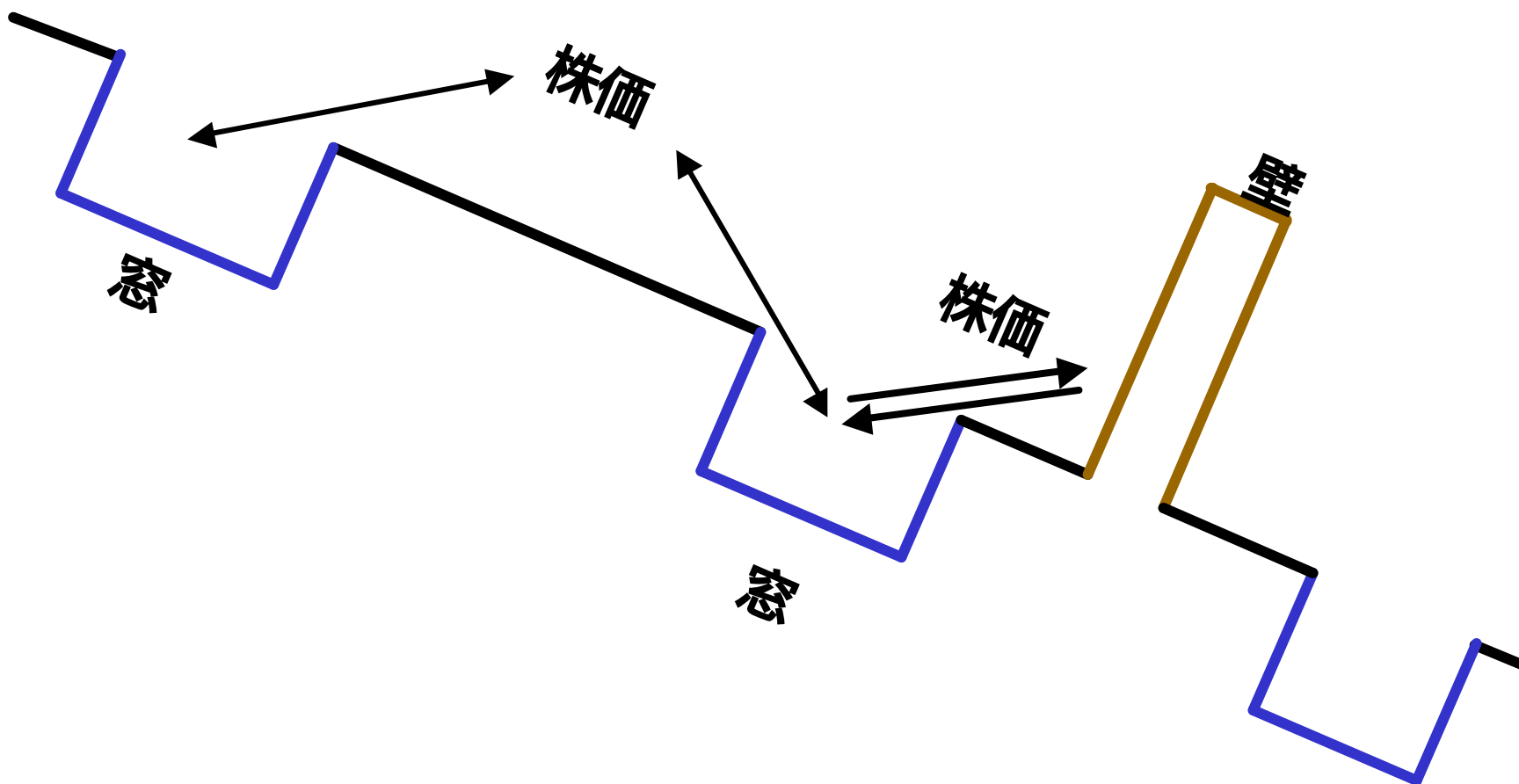
図600 日興コーディアルグループ：東証一部（証券・商品先物部）



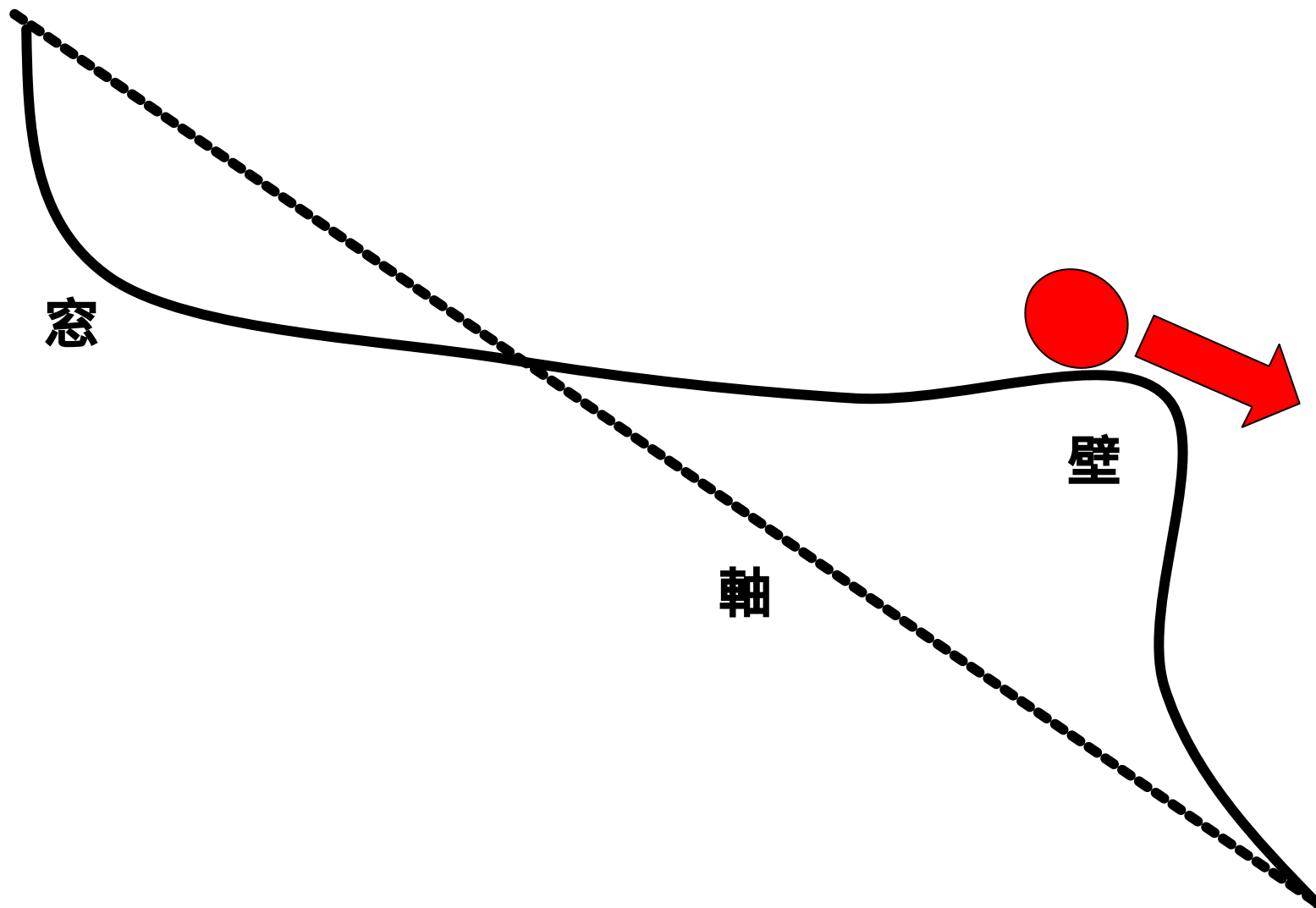
軸は傾くことがある



窓・壁・軸理論」



窓・壁・軸理論」での動き



【2022】東証1部上場「トヨタ自動車」の株価チャート（日足）

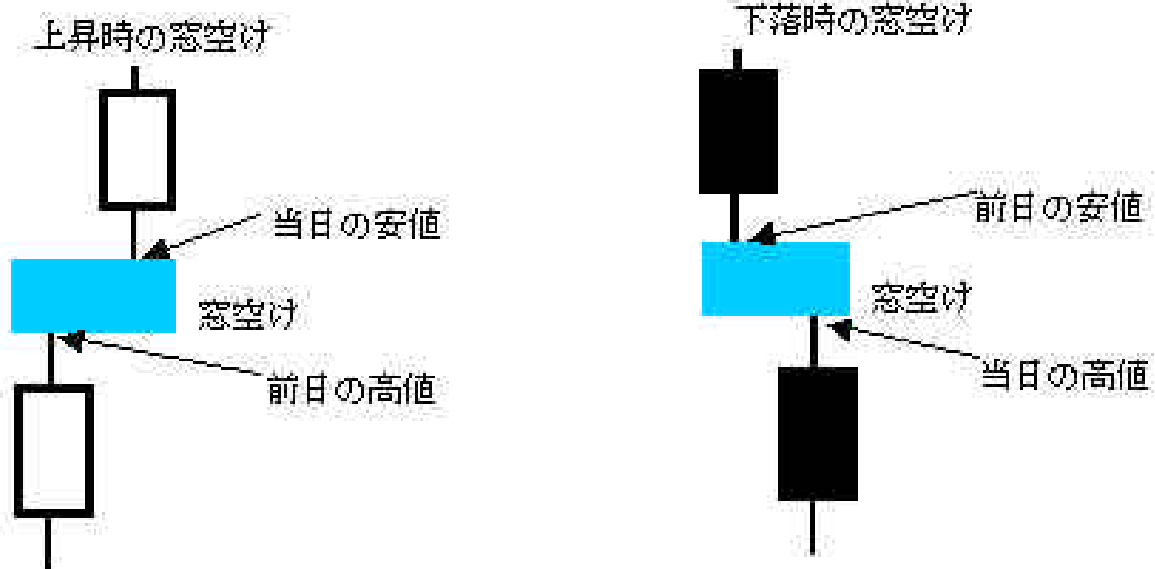


[2072] アイリスオーヤマの株価一部 (サービス業)

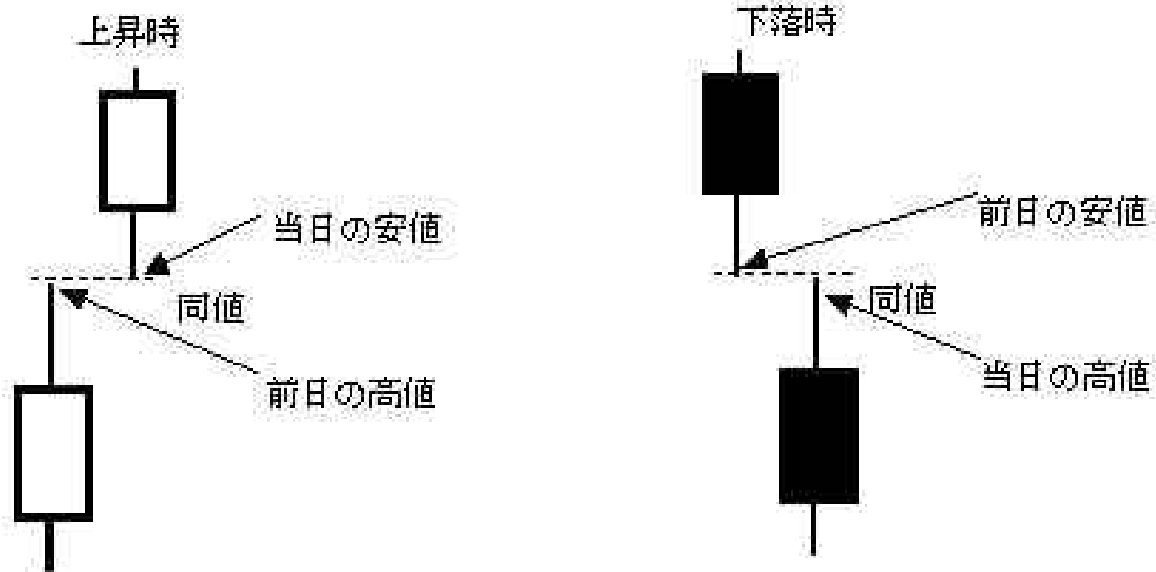


1

窓空けの定義

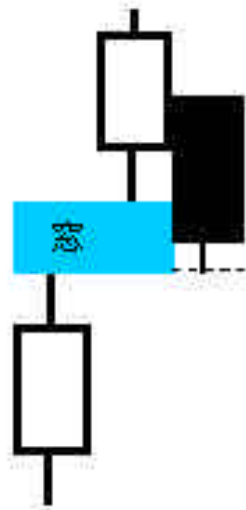


窓空けでないパターン

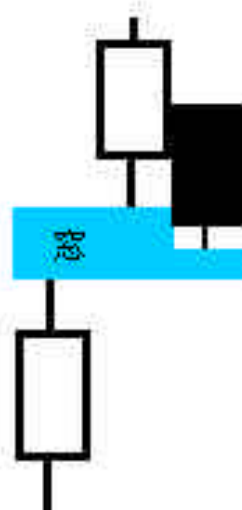


窓埋めの定義

全埋め



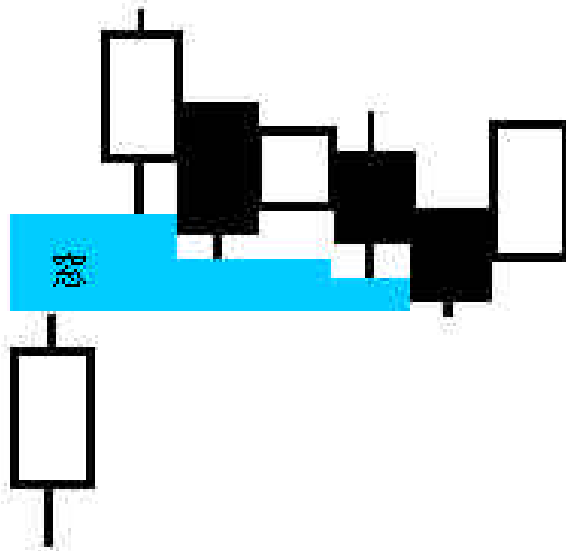
一部埋め



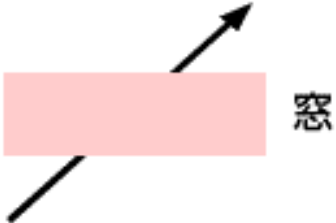



上限到達



窓の描き方



「窓理論」とは

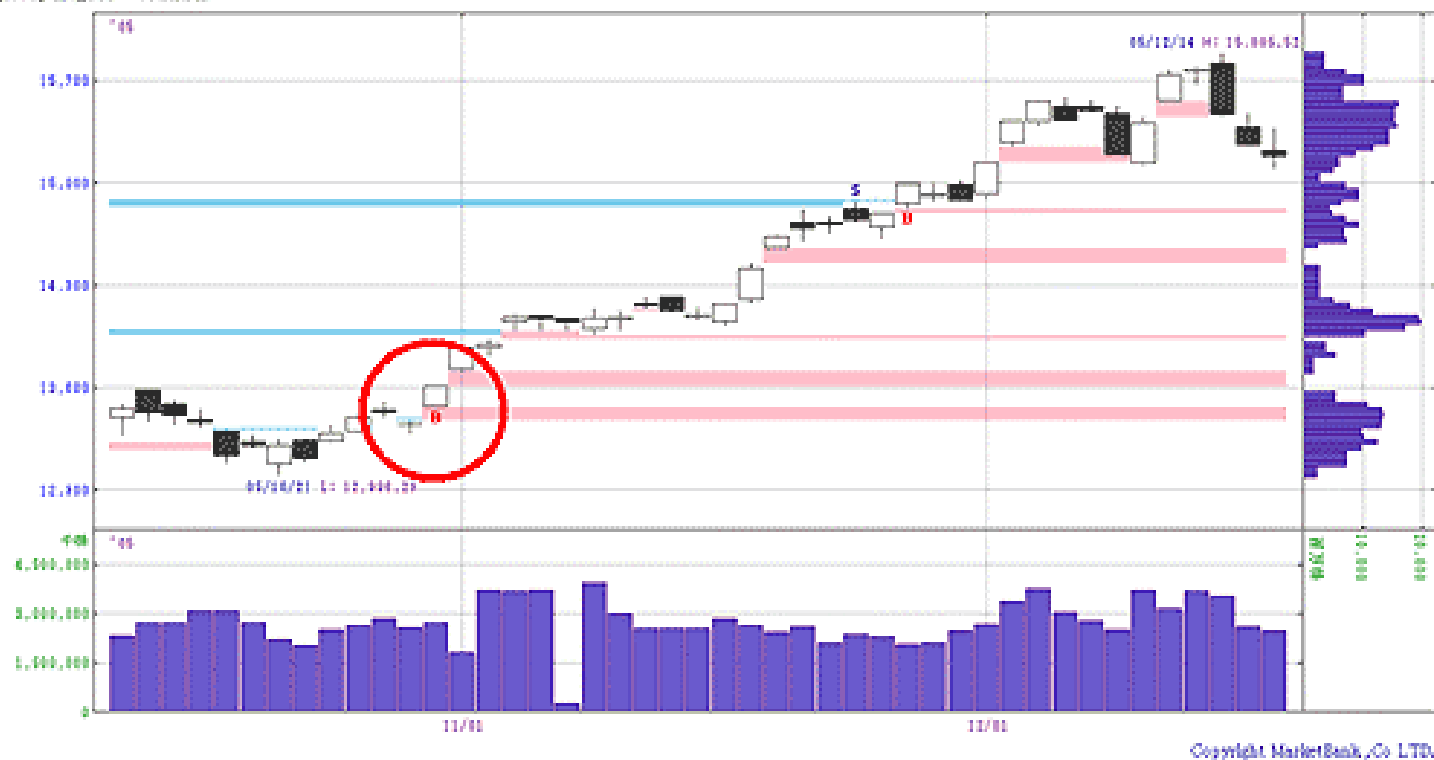
法則1	<p>買いのパターン</p>  <p>窓</p> <p>窓を空けて上昇したら買い</p>	<p>売りのパターン</p>  <p>窓</p> <p>窓を空けて下落したら売り</p>
法則2	<p>買いのパターン</p>  <p>窓</p> <p>下方の窓に到達したら買い</p>	<p>売りのパターン</p>  <p>窓</p> <p>上方の窓に到達したら売り</p>

法則3	<p>買いのパターン</p> <p>上方の窓に到達しても、窓を空けて上昇すれば買い</p>	<p>売りのパターン</p> <p>下方の窓に到達しても、窓を空けて下落すれば売り</p>
-----	---	---

法則4	<p>買いのパターン</p> <p>上方の窓と下方の窓を同時に埋めた場合、陰線ならば買い。ただし、寄り同事線の場合は現在のポジションを継続。</p>	<p>売りのパターン</p> <p>下方の窓と上方の窓を同時に埋めた場合、陽線ならば売り。ただし、寄り同事線の場合は、現在のポジションを継続。</p>
-----	--	---

法則1 ～買いのパターン

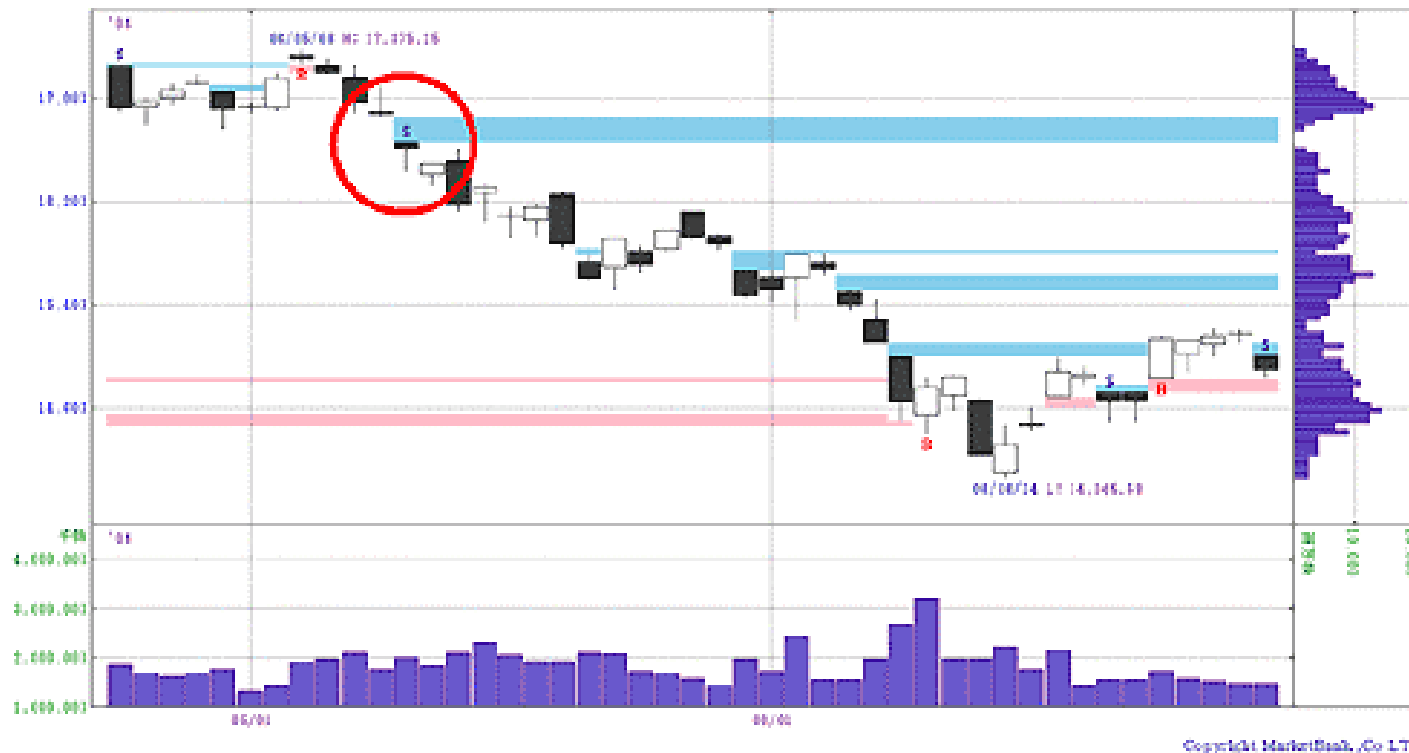
[1001] 日経225 <株価指数>



窓を空けて上昇しており、「買い」を示唆している。相場の方向性が上向きであることを意味しており、「順張り投資」が有効なことを示している。しかし、窓は株価を引き寄せの習性があることから、一時的に下方の窓を埋める可能性がある。より慎重な投資を目指すのであれば、下方の窓埋めまで待つ必要がある。

法則1 ～売りのパターン

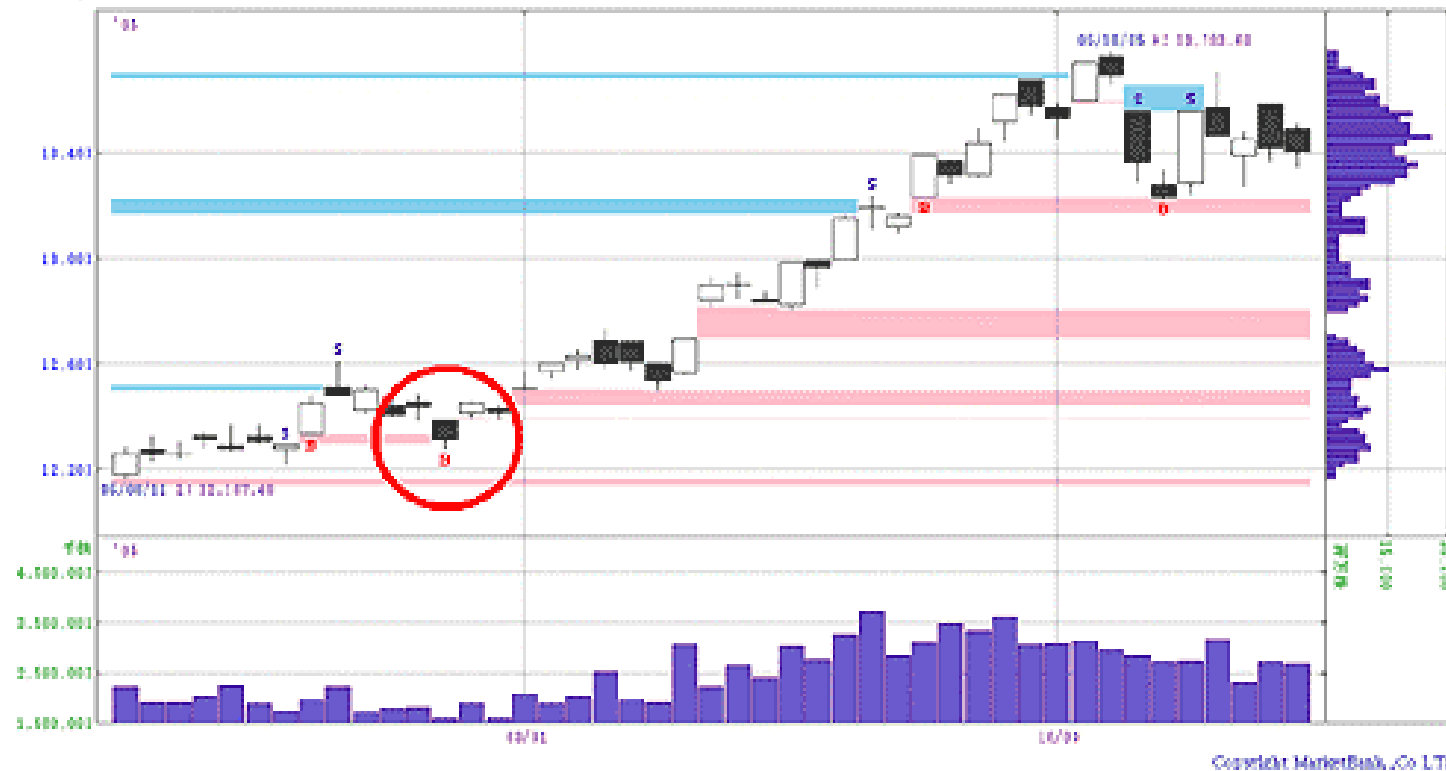
[1001] 銘柄225 <株価推移>



窓を空けて下落しており、「売り」を示唆している。相場の方向性が下向きであることを意味しており、「順張り投資」が有効なことを示している。しかし、窓は株価を引き寄せせる習性があることから、一時的に上方の窓を埋める可能性がある。より慎重な投資を目指すのであれば、上方の窓埋めまで待つ必要がある。

法則2 ～買いのパターン

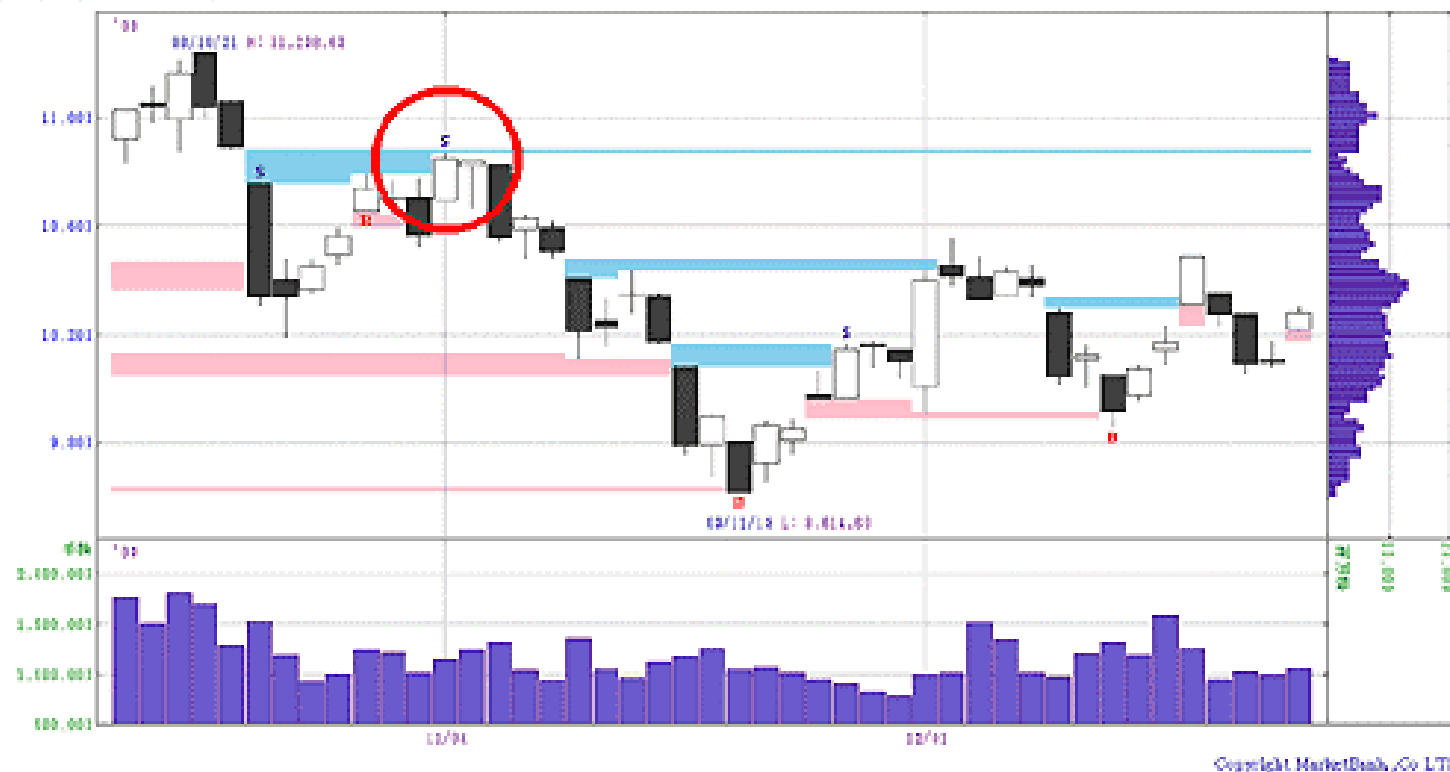
[001] 816225 <株価推移>



下方の窓を埋めており、「買い」であることを示唆している。株価は窓に引き寄せられる習性があるが、その窓を埋めた場合には、引き寄せる力も消滅してしまう。下方の窓を埋めるということは、下落する力が消滅するということであり、結果的に上昇しやすくなるということである。

法則2 ～売りのパターン

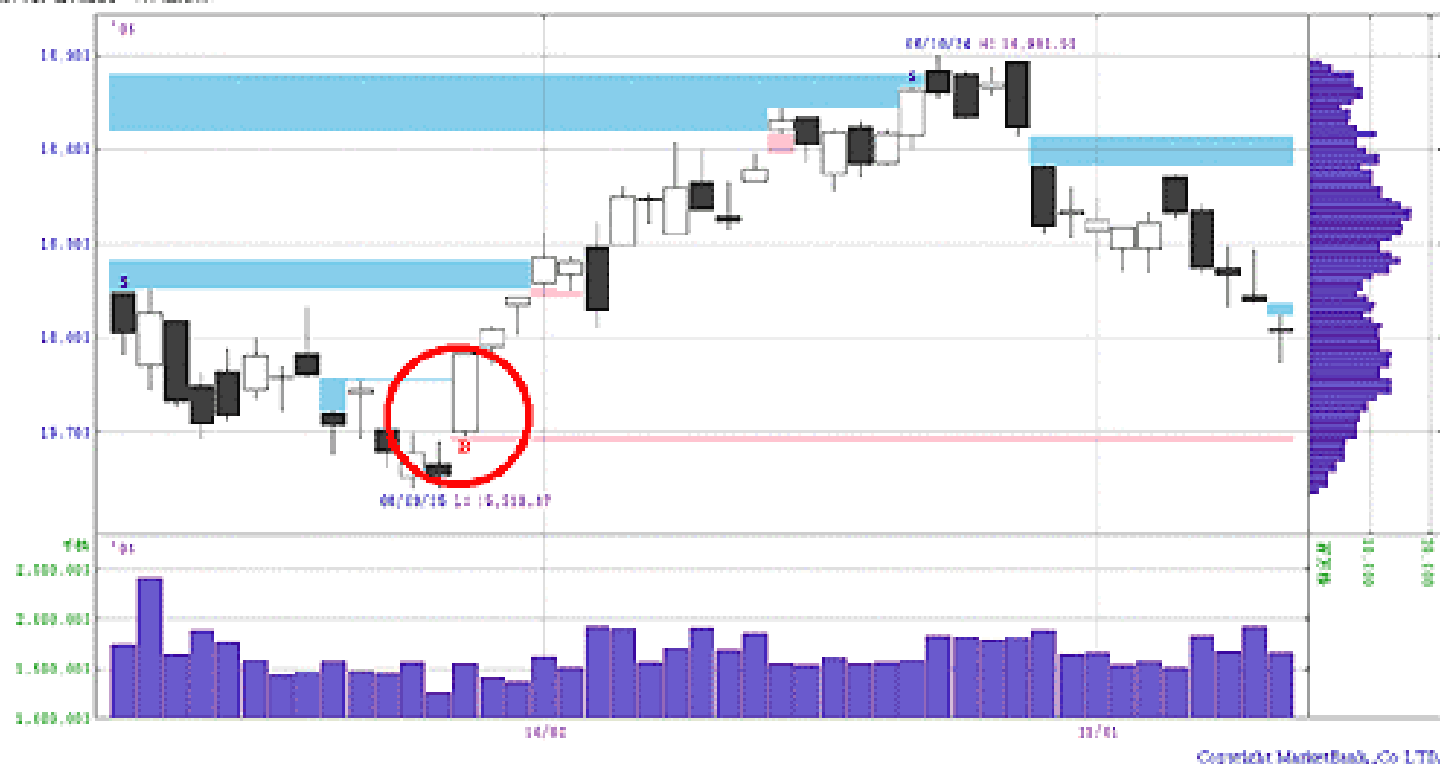
①001 000000 <株価検知>



窓を空けて下落しており、「売り」を示唆している。相場の方向性が下向きであることを意味しており、「順張り投資」が有効なことを示している。しかし、窓は株価を引き寄せるとの習性があることから、一時的に上方の窓を埋める可能性がある。より慎重な投資を目指すのであれば、上方の窓埋めまで待つ必要がある。

法則3 ～買いのパターン

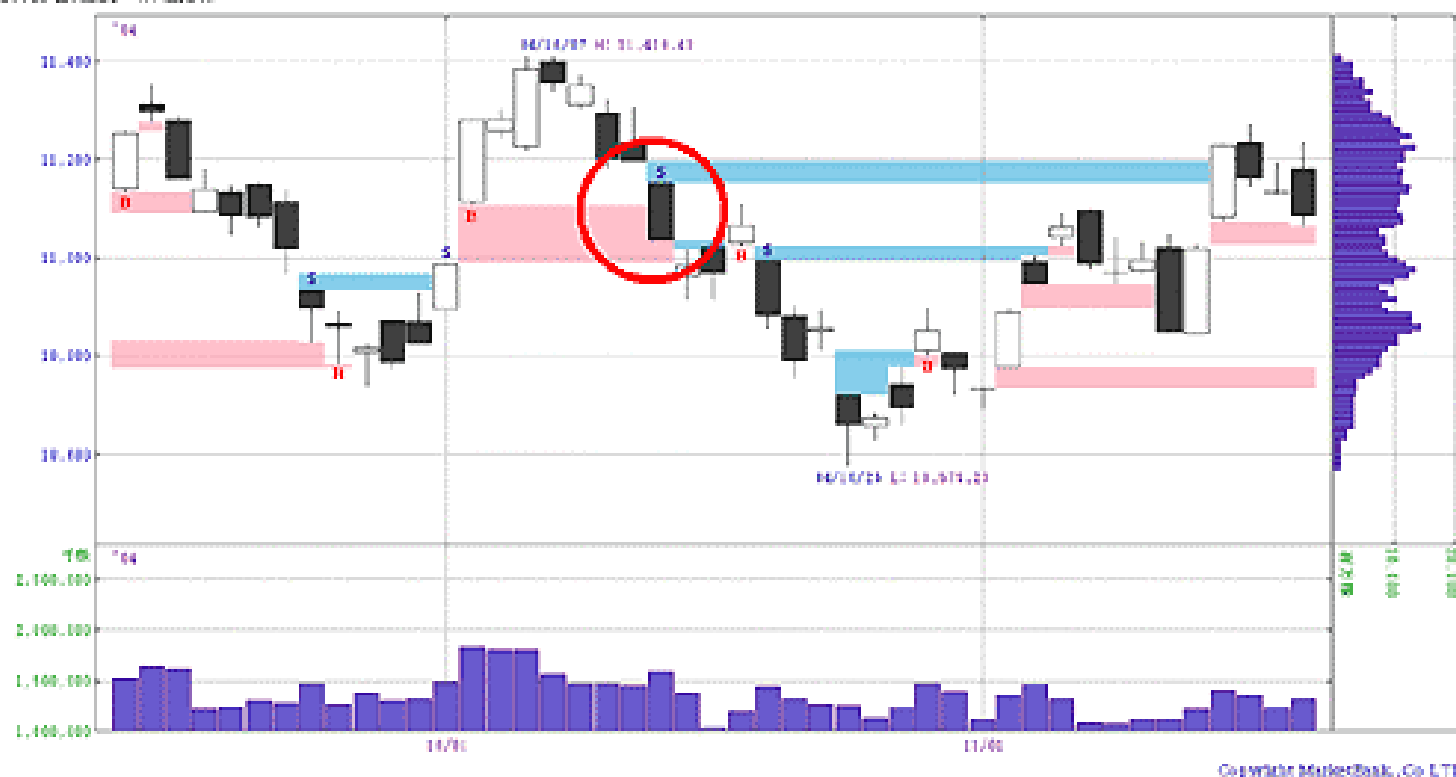
0001 東証1st (株価指標)



上方の窓を埋めたものの、窓を空けて上昇したことから、「買い」を示唆している。本来上方の窓を埋めるといのは「法則2」の売りのパターンではあるが、この場合は窓を空けて上昇するという「法則1」の買いのパターンを優先。相場の方向性を重視した戦略を採用している。株式投資で重要なのは大きなトレンドを掴むことであり、「法則3」は大きな利益を追求するために取られた作戦でもある。

法則3 ～売りのパターン

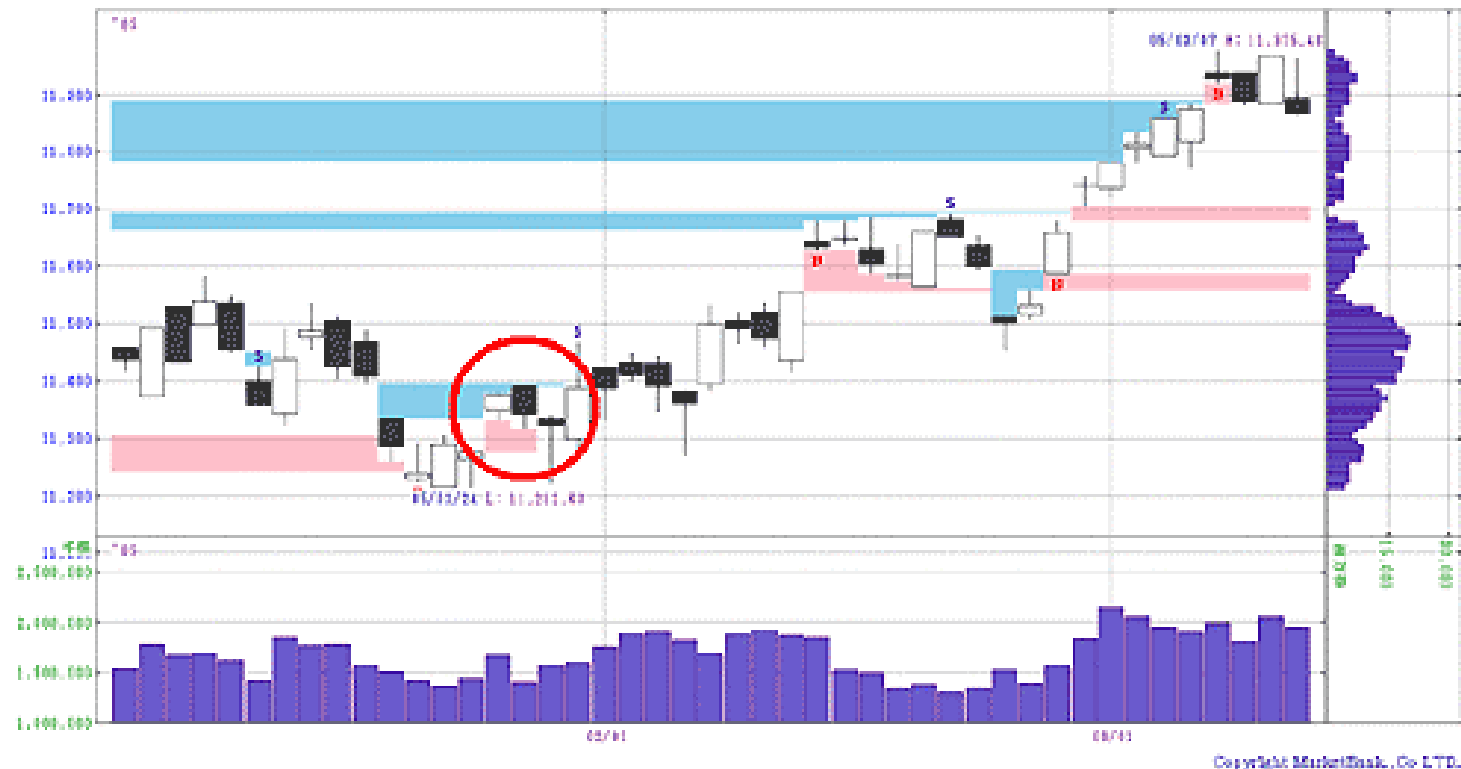
[001] 日経225 (株価指数)



下方の窓を埋めたものの、窓を空けて下落したことから、「売り」を示唆している。本来下方の窓を埋めるといのは「法則2」の買いのパターンではあるが、この場合は窓を空けて下落するという「法則1」の売りのパターンを優先。相場の方向性を重視した戦略を採用している。株式投資で重要なのは大きなトレンドを掴むことであり、「法則3」は大きな利益を追求するために取られた作戦でもある。

法則4 ~買いのパターン

[0001] 日経225 <株価指標>



上方の窓と下方の窓を同時に埋めており、強弱感が対立していることを示唆している。しかし、ローソク足が陰線であることから、時間的に下方の窓をあとに埋めた可能性が高いことが分かる。確定的なこととは言えないが「上方の窓」→「下方の窓」の順番で埋めた公算が大きく、「法則2」の買いのパターンに当てはまると考えられる。よって陰線で埋めた場合は「買い」となる。

法則4 ～売りのパターン

[0001] 日経225 <株価指数>



上方の窓と下方の窓を同時に埋めており、強弱感が対立していることを示唆している。しかし、ローソク足が陽線であることから、時間的に上方の窓をあとに埋めた可能性が高いことが分かる。確定的なこととは言えないが「下方の窓」→「上方の窓」の順番で埋めた公算が大きく、「法則2」の売りのパターンに当てはまると考えられる。よって陽線で埋めた場合は「売り」となる。

投資家心理とは？

「儲けたい！」

「損したくない！」

という欲求のかたまり

自分の買値

上昇

歡喜

「いつ、利食おうかな～」

余裕

「予想通り！」

下落

失望

「いつ、損切ろうかな～」

悲壯感

「予想は大はずれ！」

自分の買値

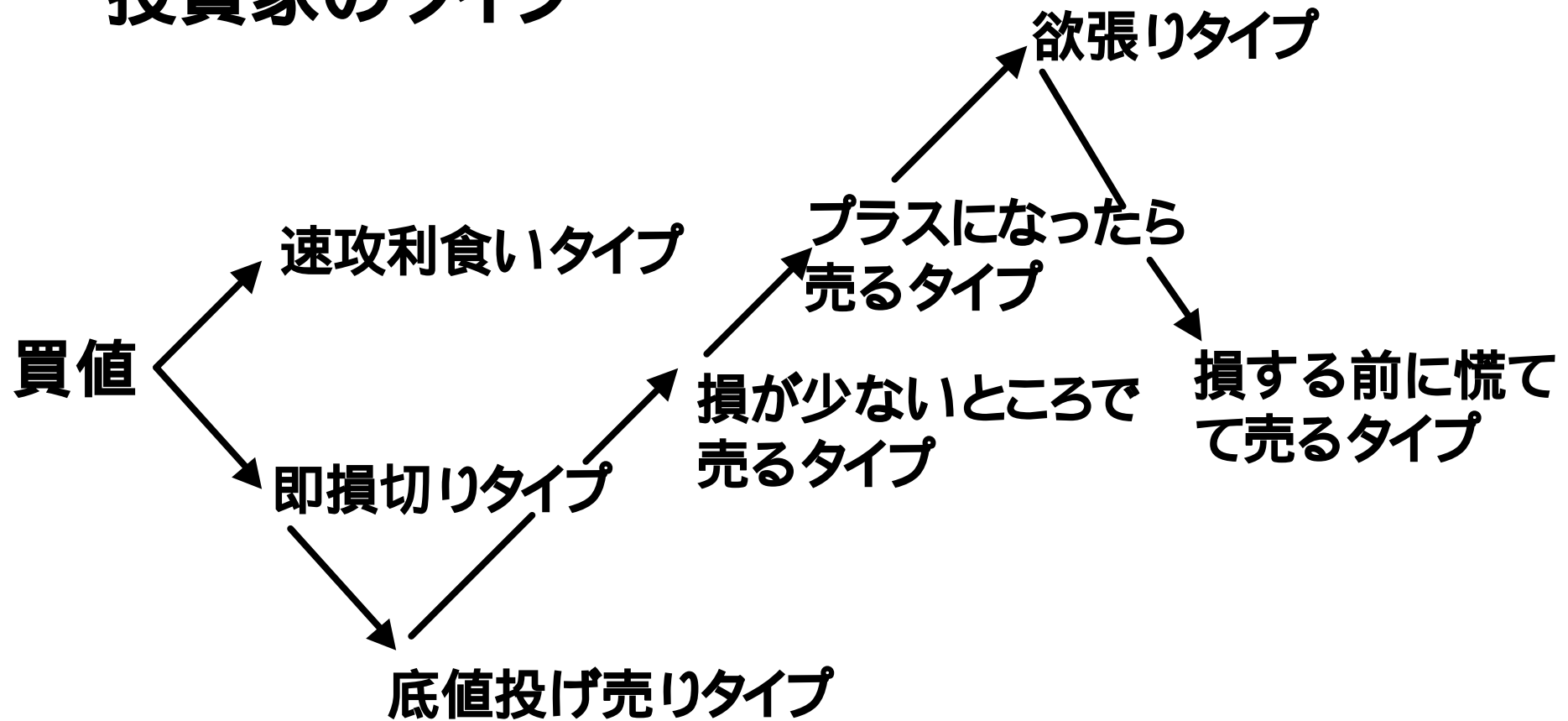
上昇

利益確定の売りに躊躇なし
(予想通りだし、満足だから)

下落

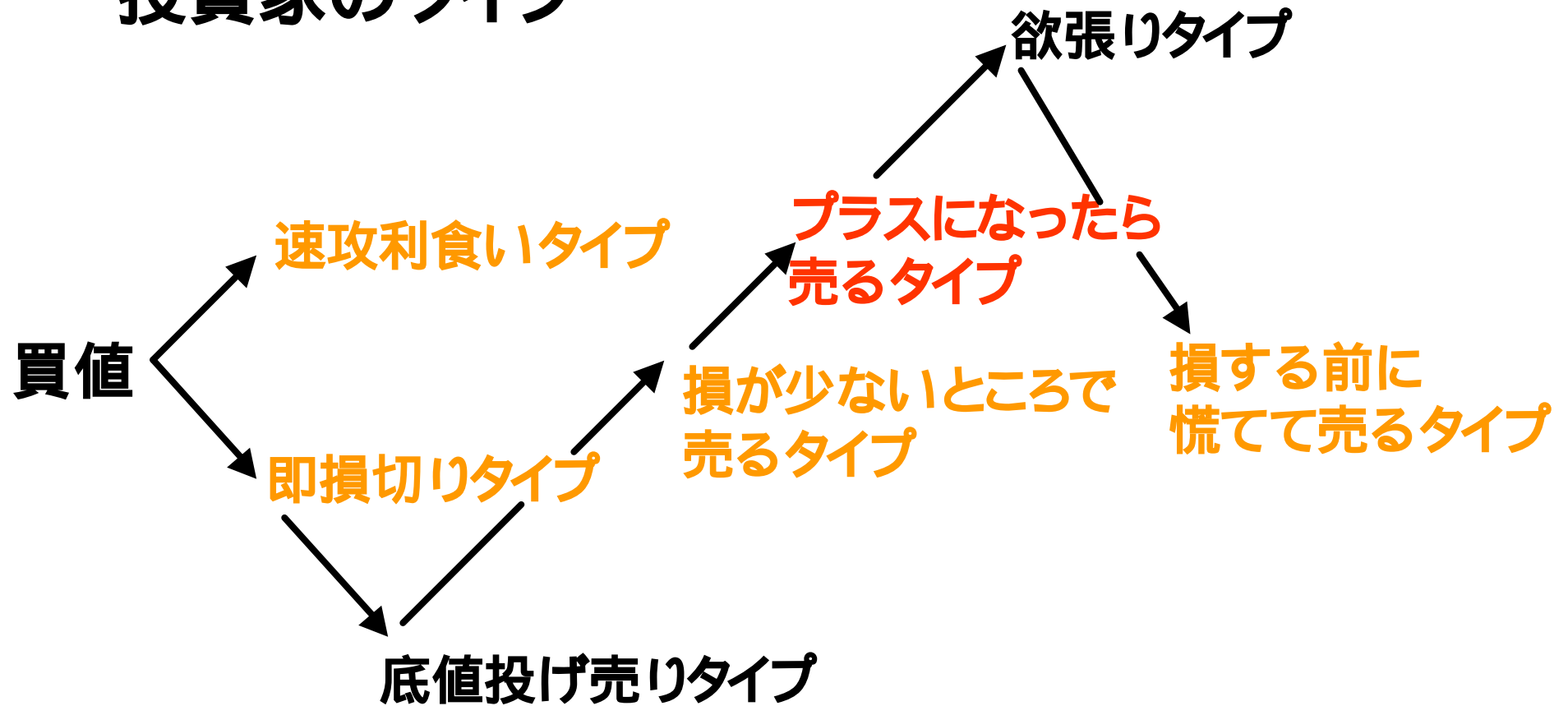
損切りには躊躇
(予想外だし、不満だから)
もしかしたら、上昇するかもしれない」という淡い期待

投資家のタイプ

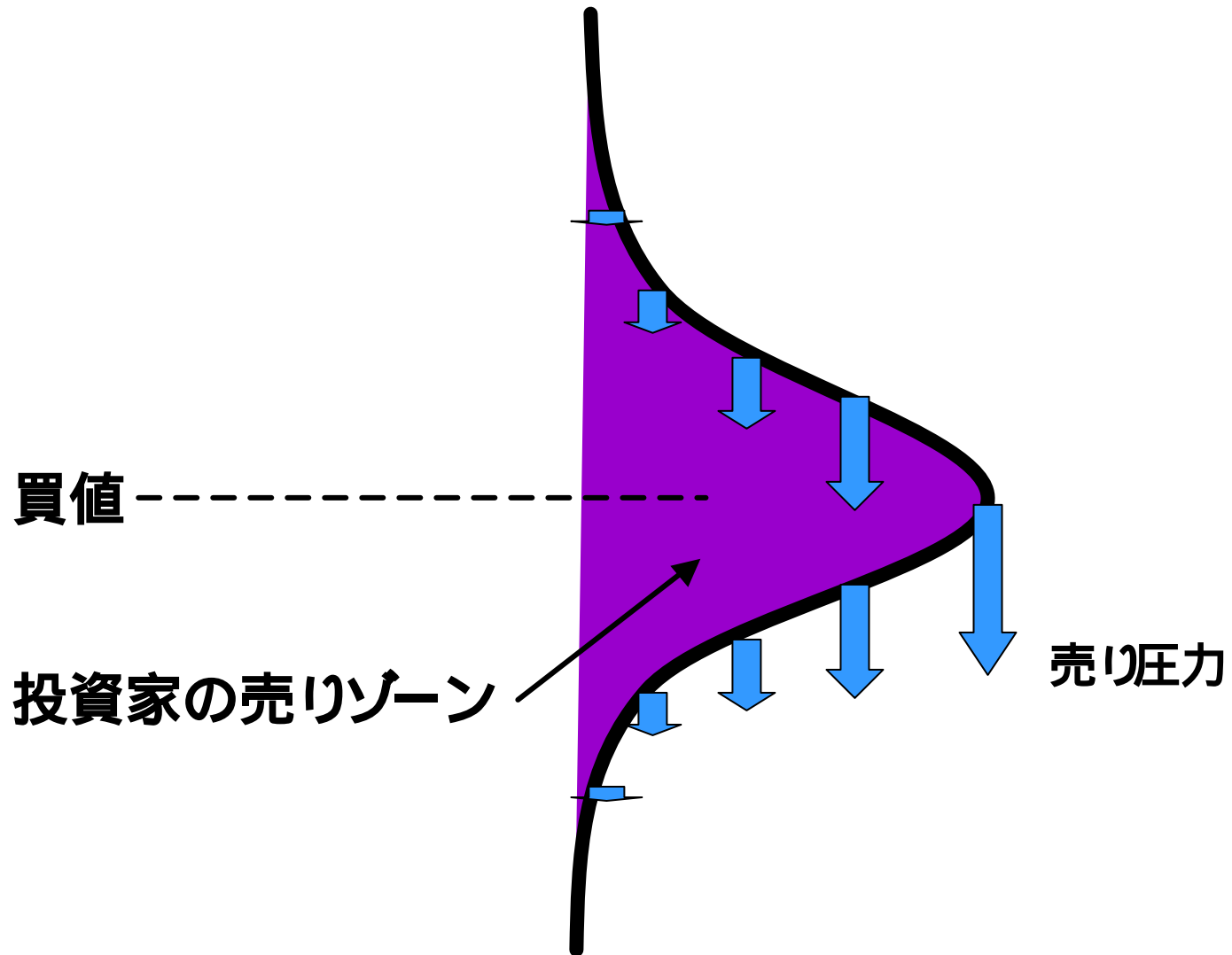


結局売れないタイプ

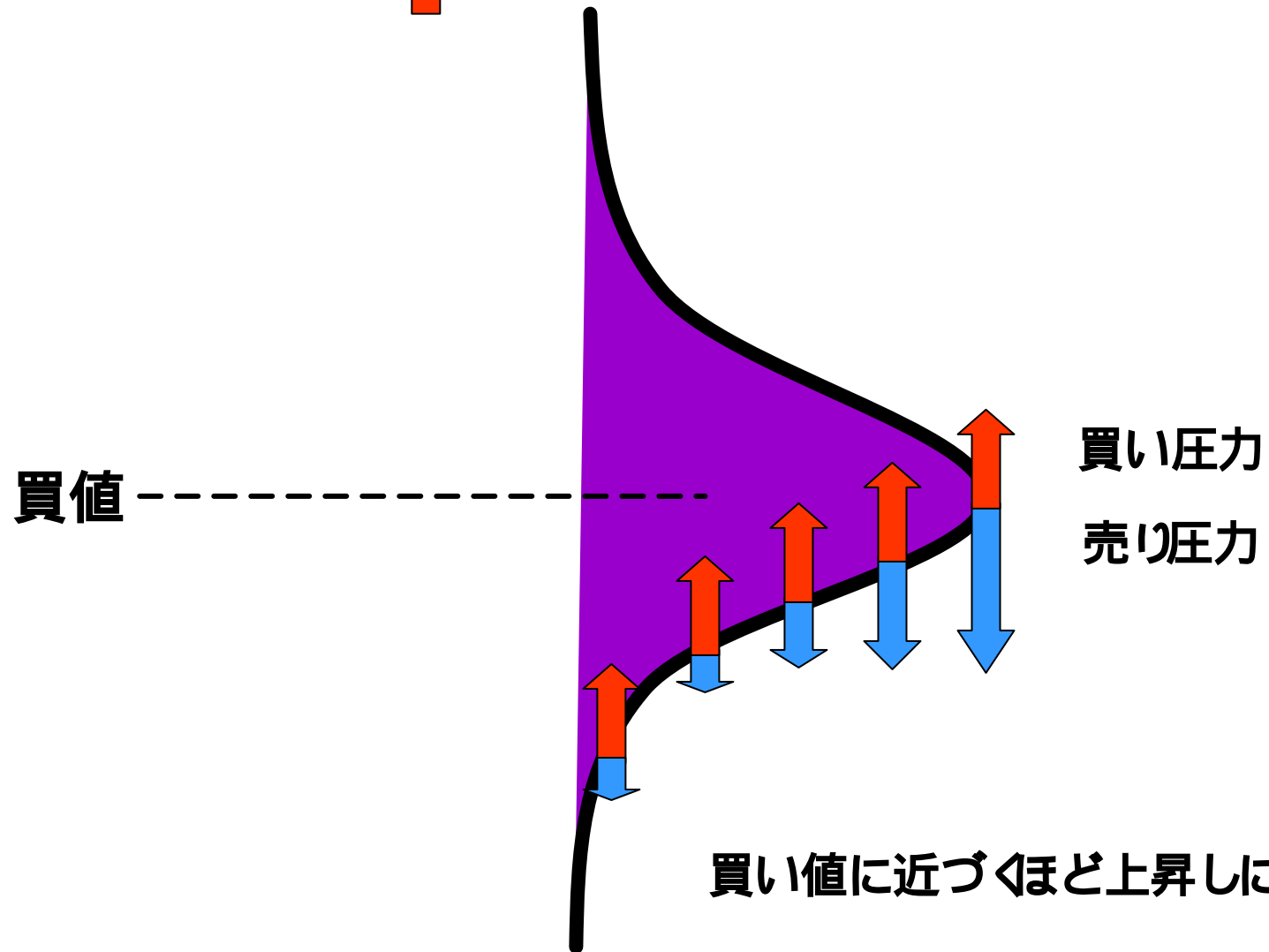
投資家のタイプ



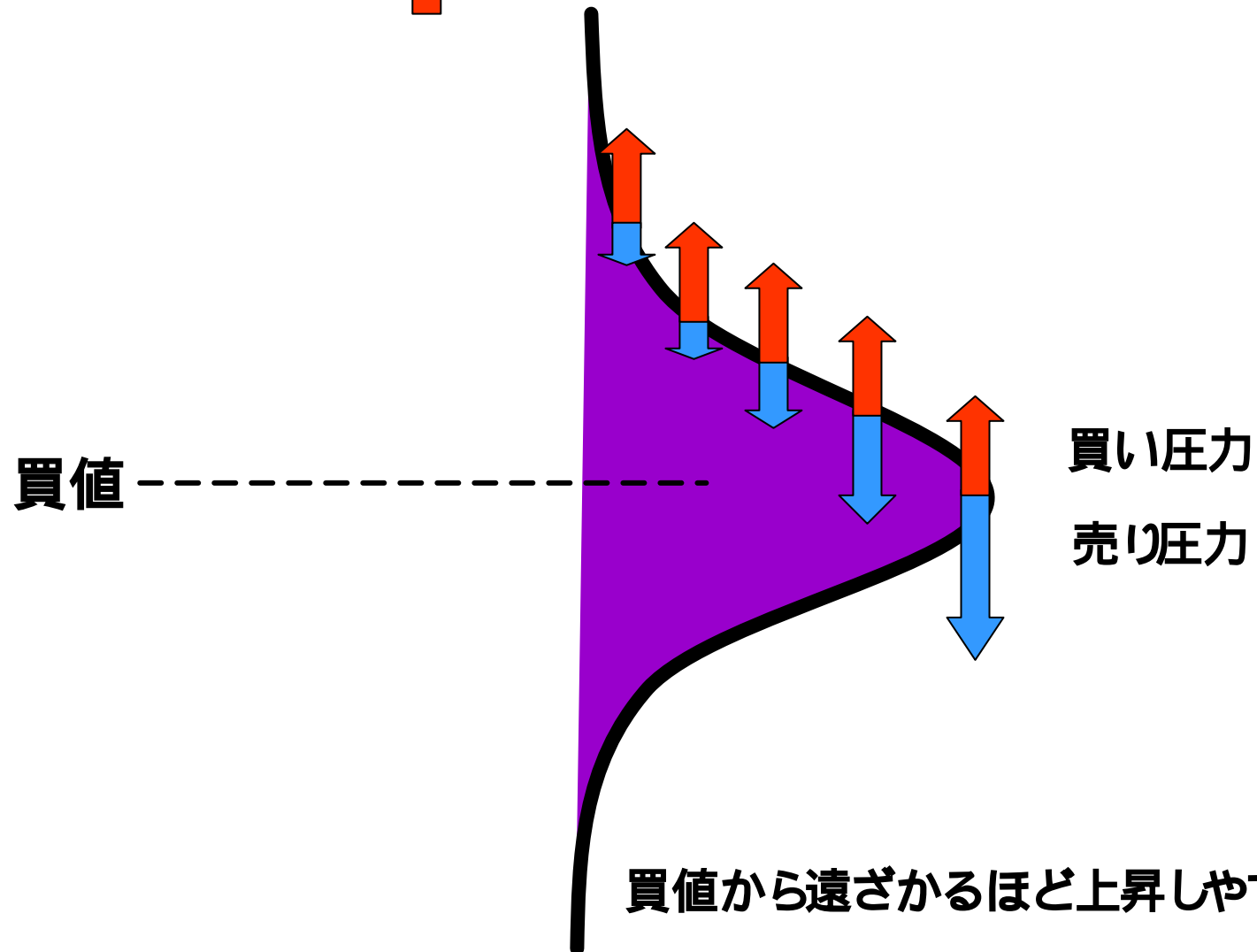
結局売れないタイプ



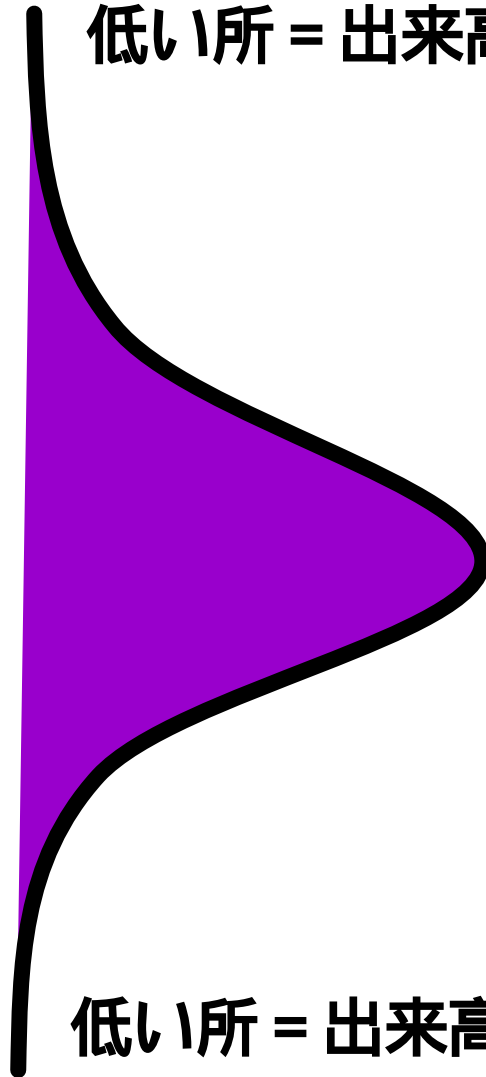
もし、↑ だけの買い圧力があつたら・・・



もし、↑ だけの買い圧力があつたら・・・



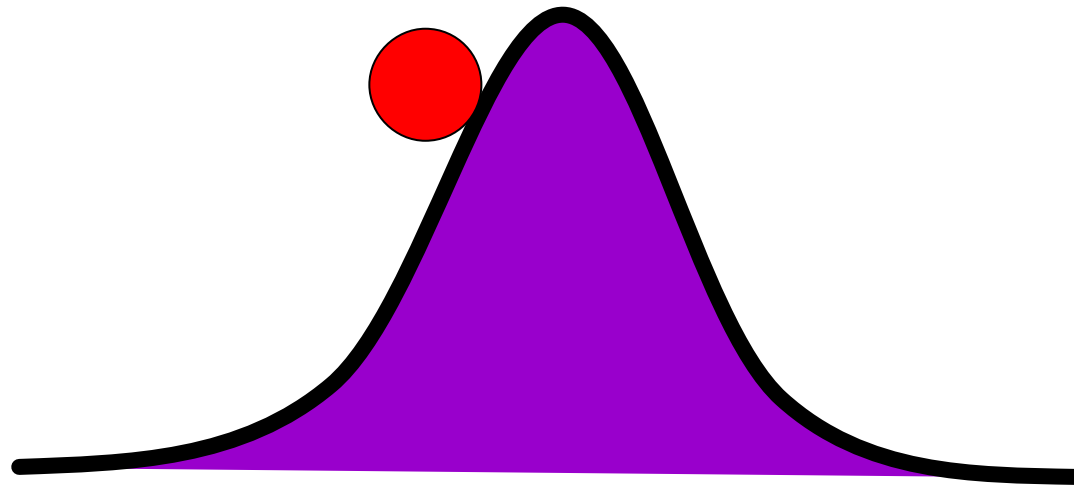
低い所 = 出来高が少ない価格帯 (窓)



高い所 = 出来高が多い価格帯 (壁)

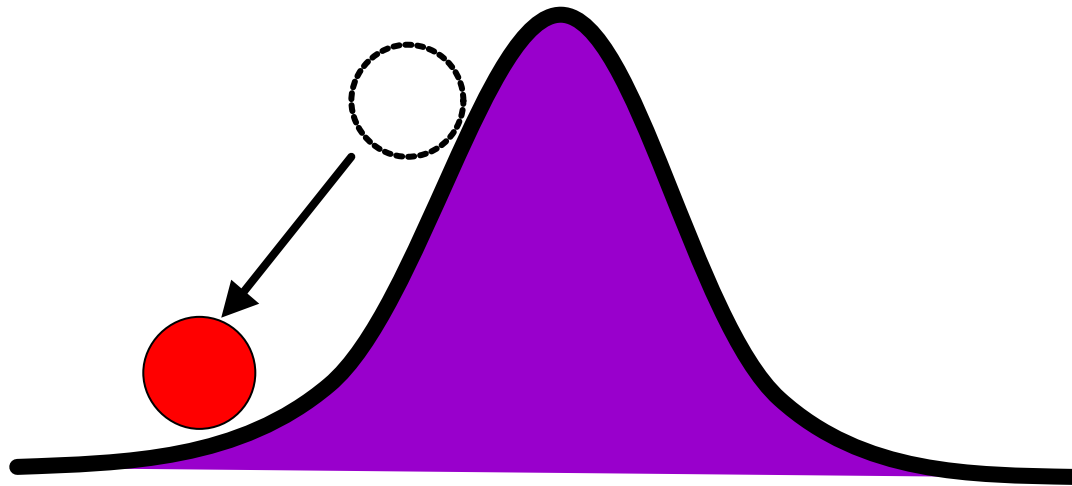
低い所 = 出来高が少ない価格帯 (窓)

90度回転して、ボールを置いてみるとよく分かる。

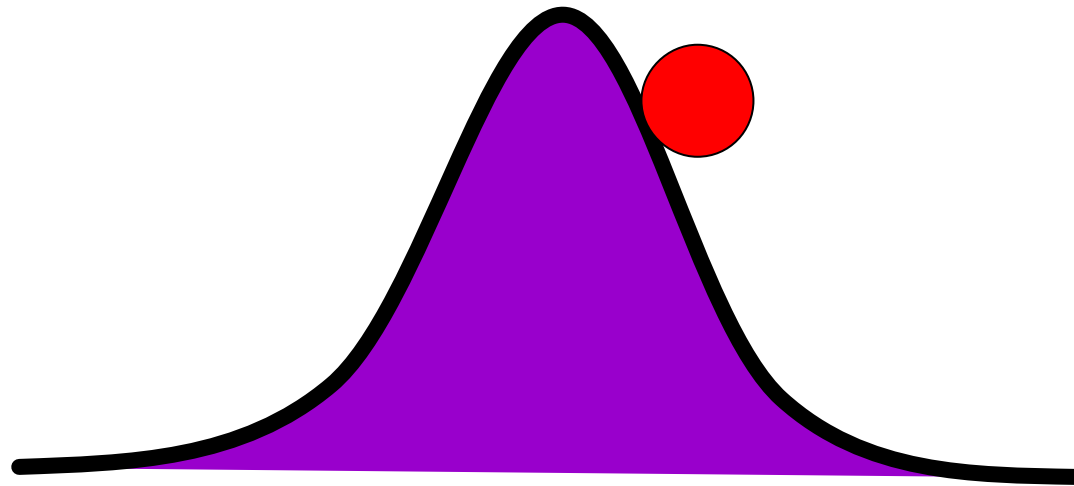


頂点よりも左側に置くと…。

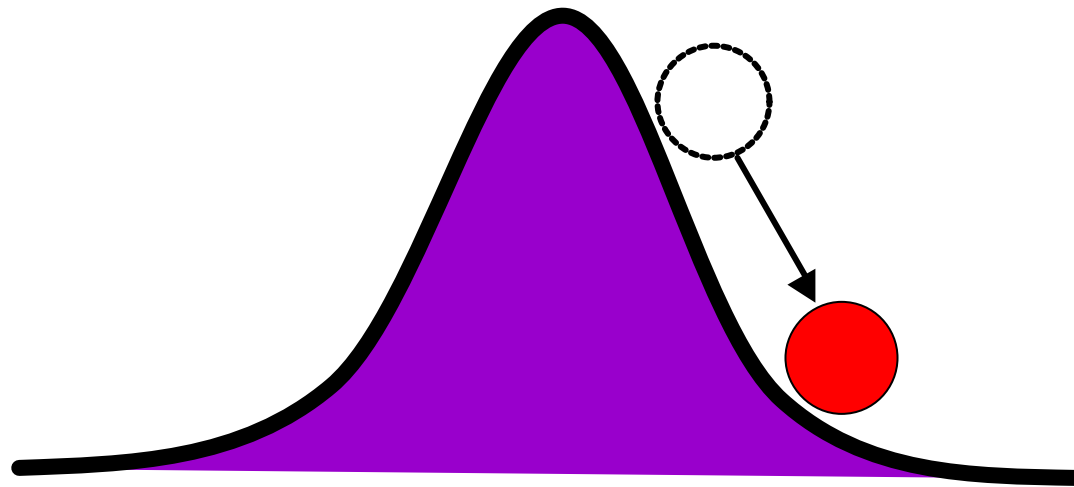
左の方へ転がって行く



頂点より右側におくと…。



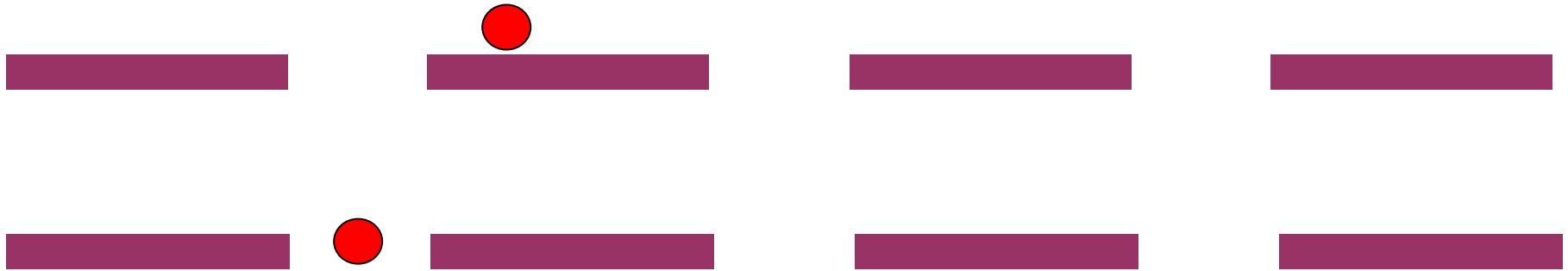
右側の方へと転がって行く。



窓を埋める過程



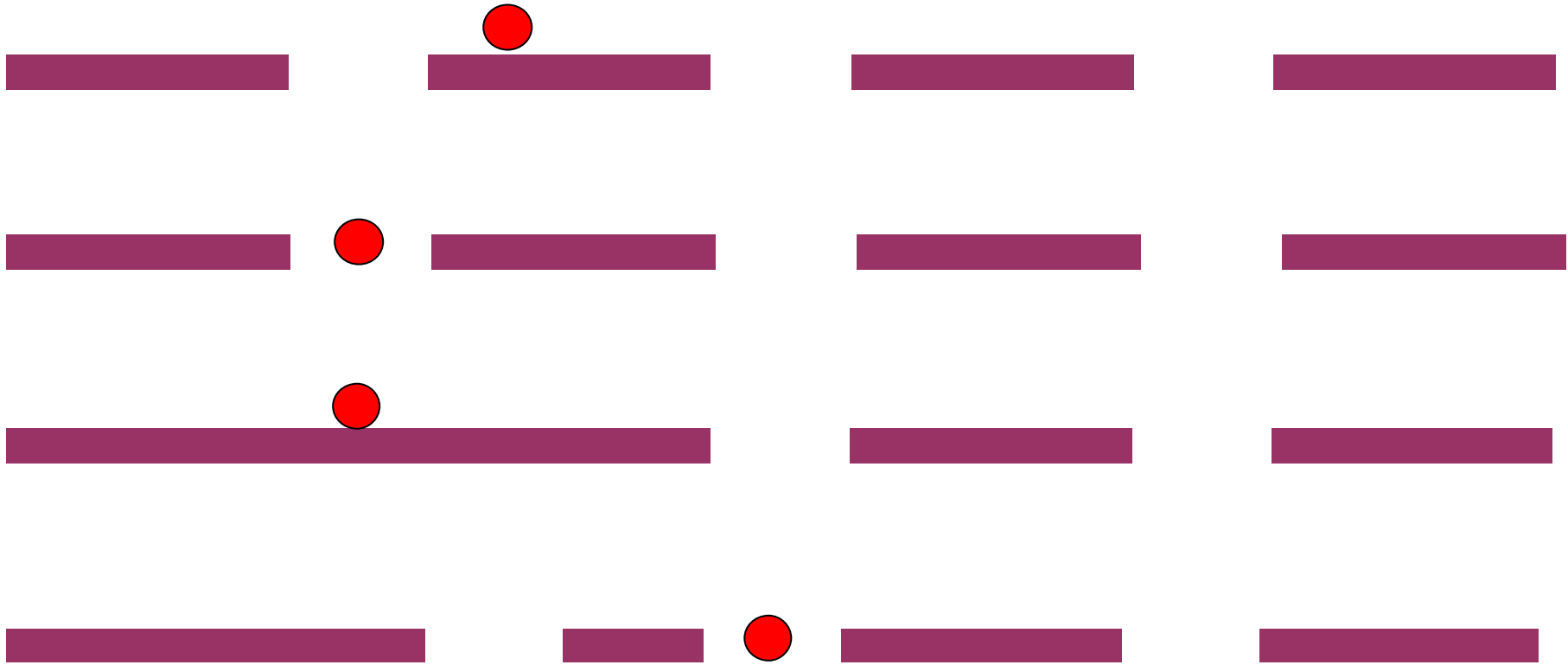
窓を埋める過程



窓を埋める過程

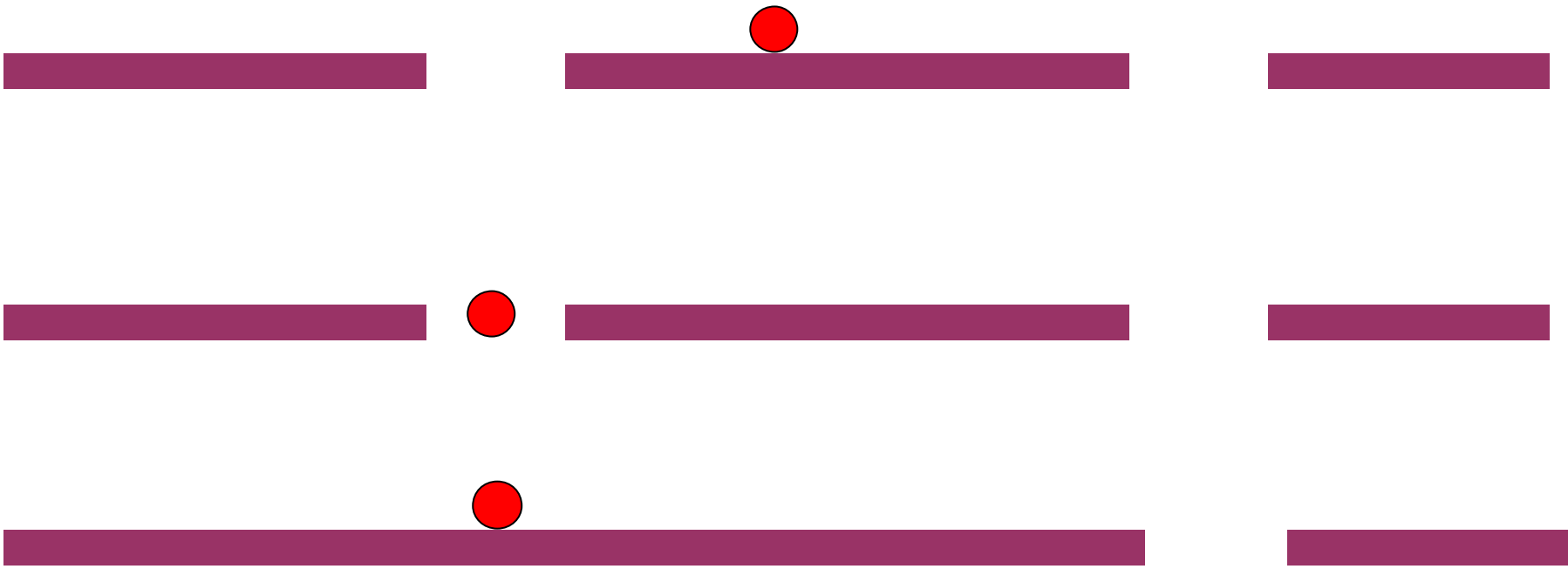


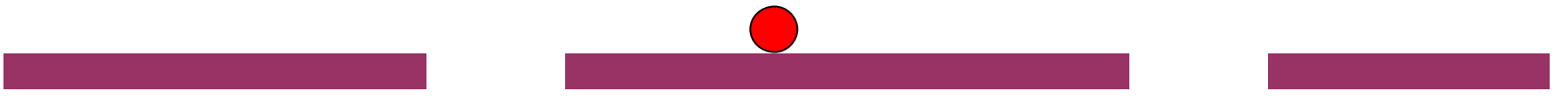
窓を埋める過程

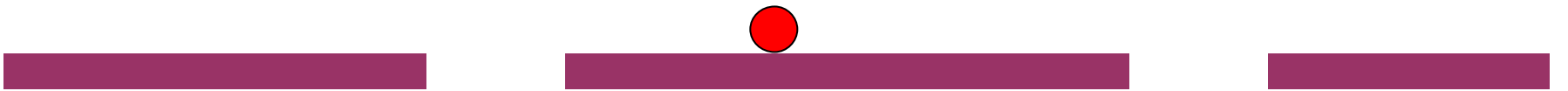








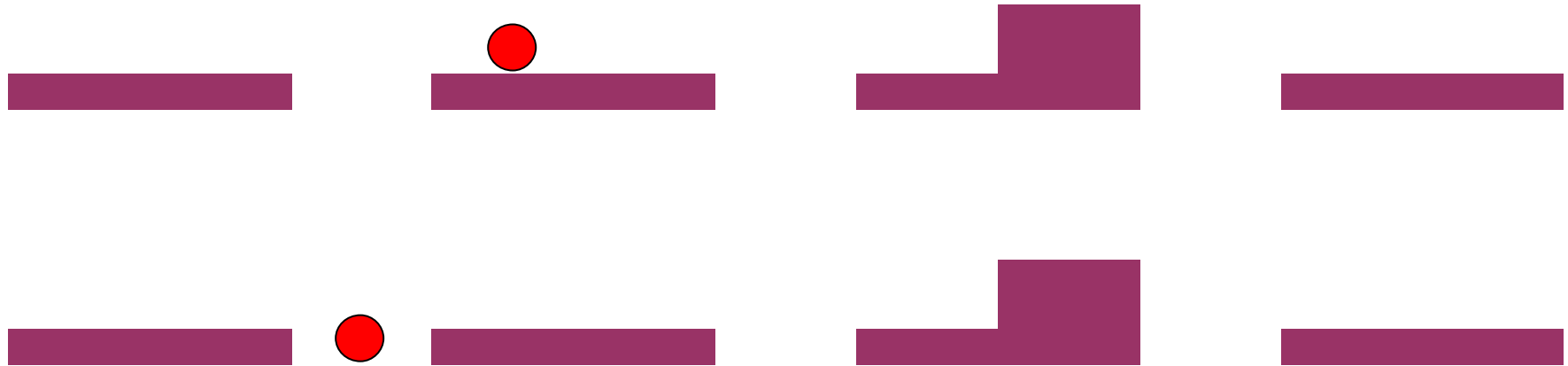




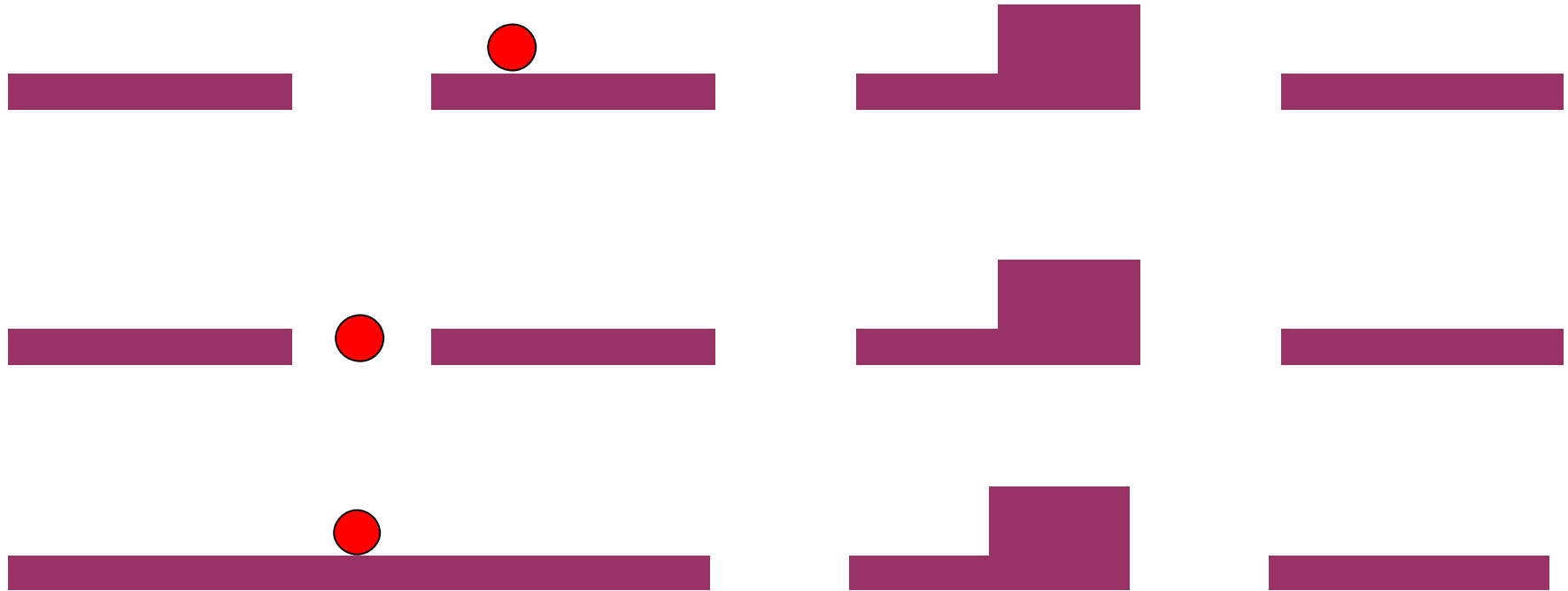
もし、壁があつたら・・・



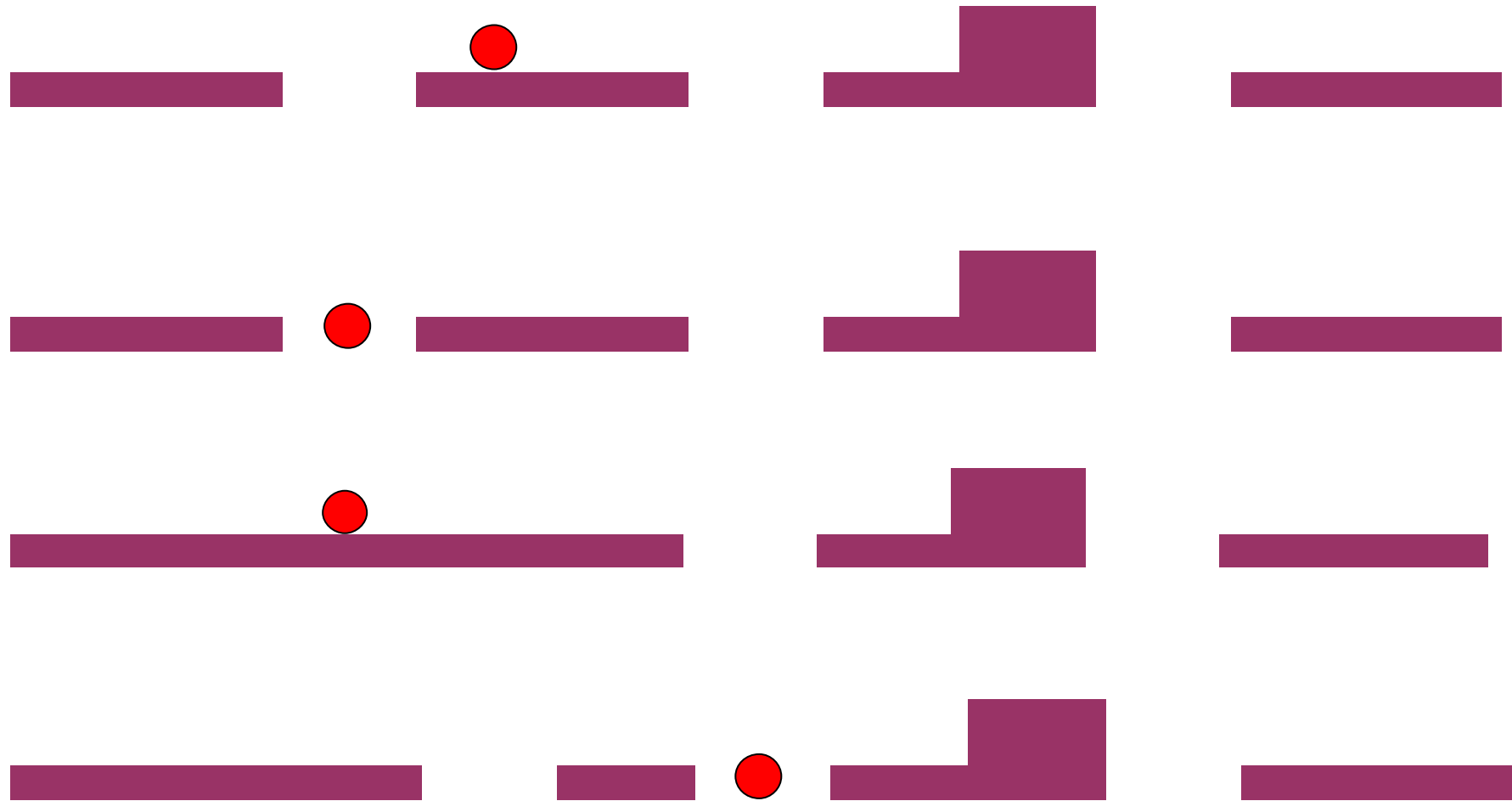
もし、壁があったら・・・

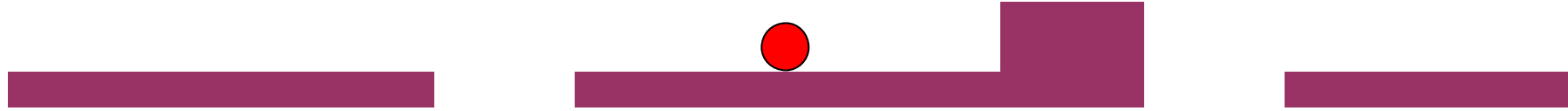


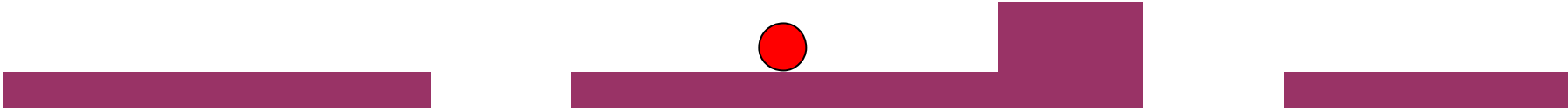
もし、壁があつたら・・・

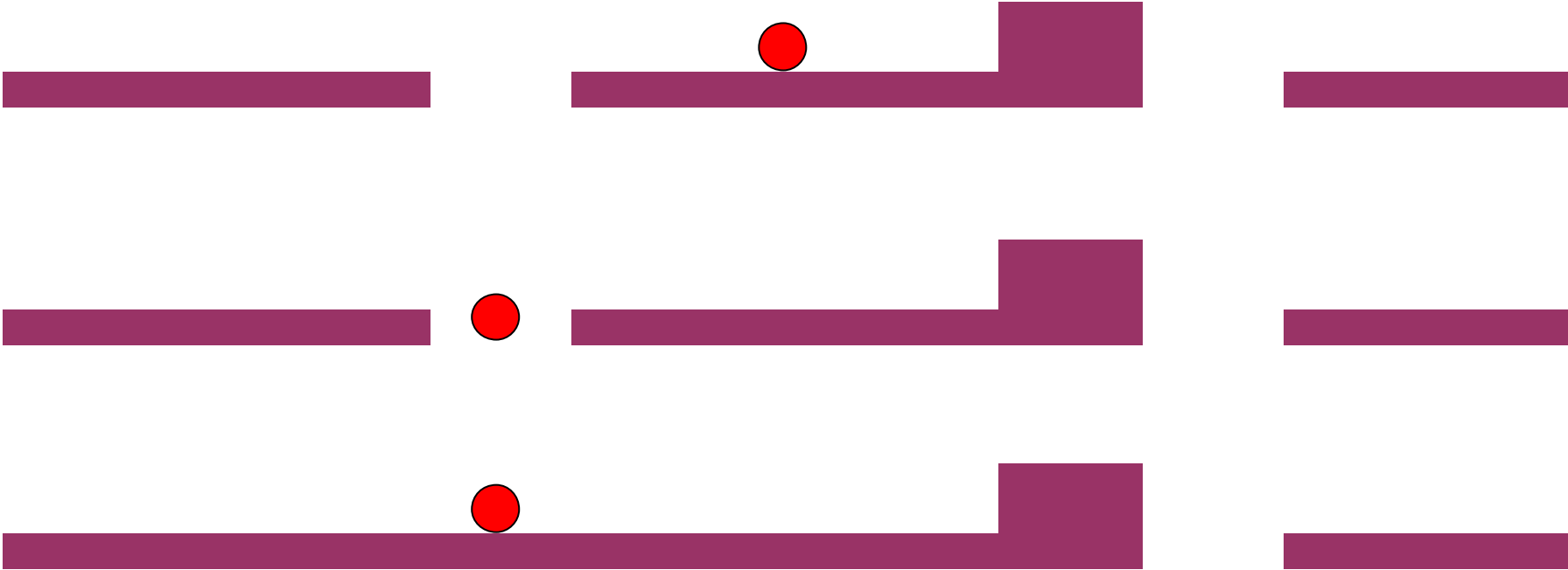


もし、壁があったら・・・

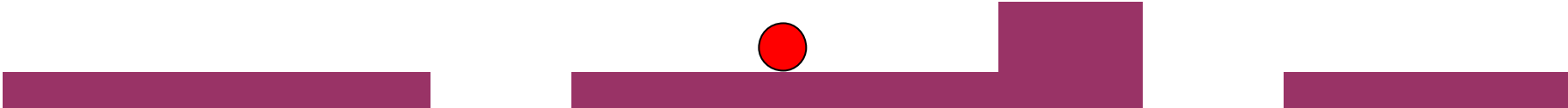








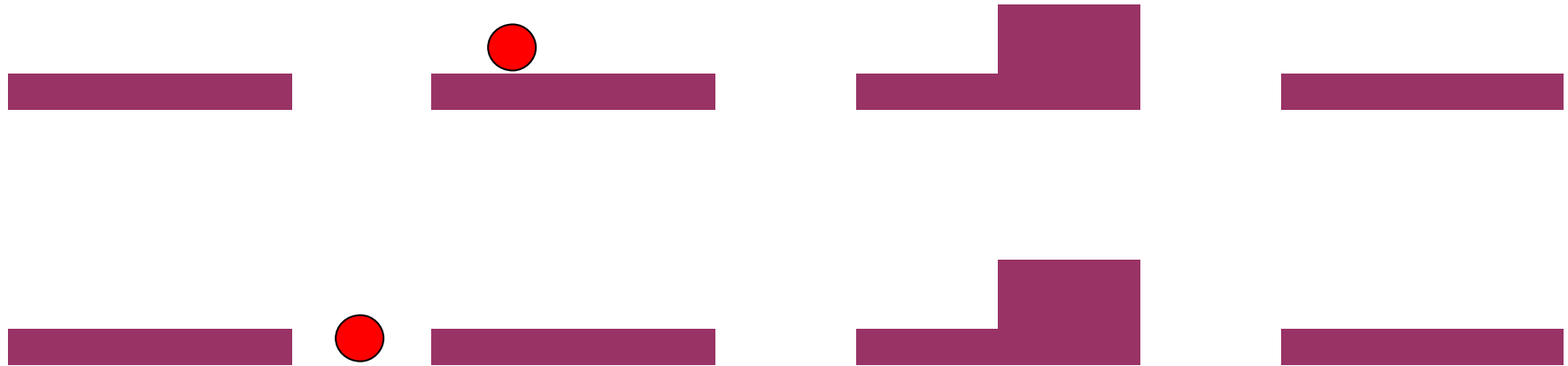




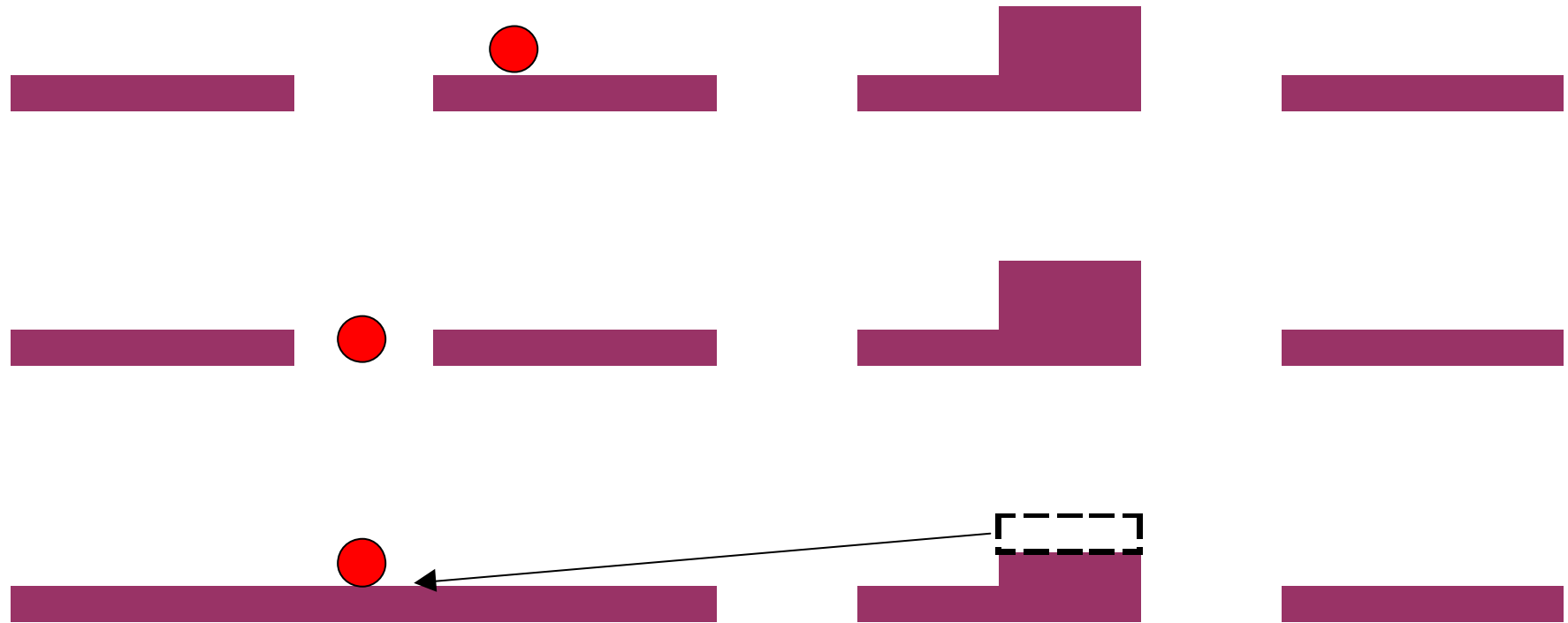
壁が消滅するときとは・・・



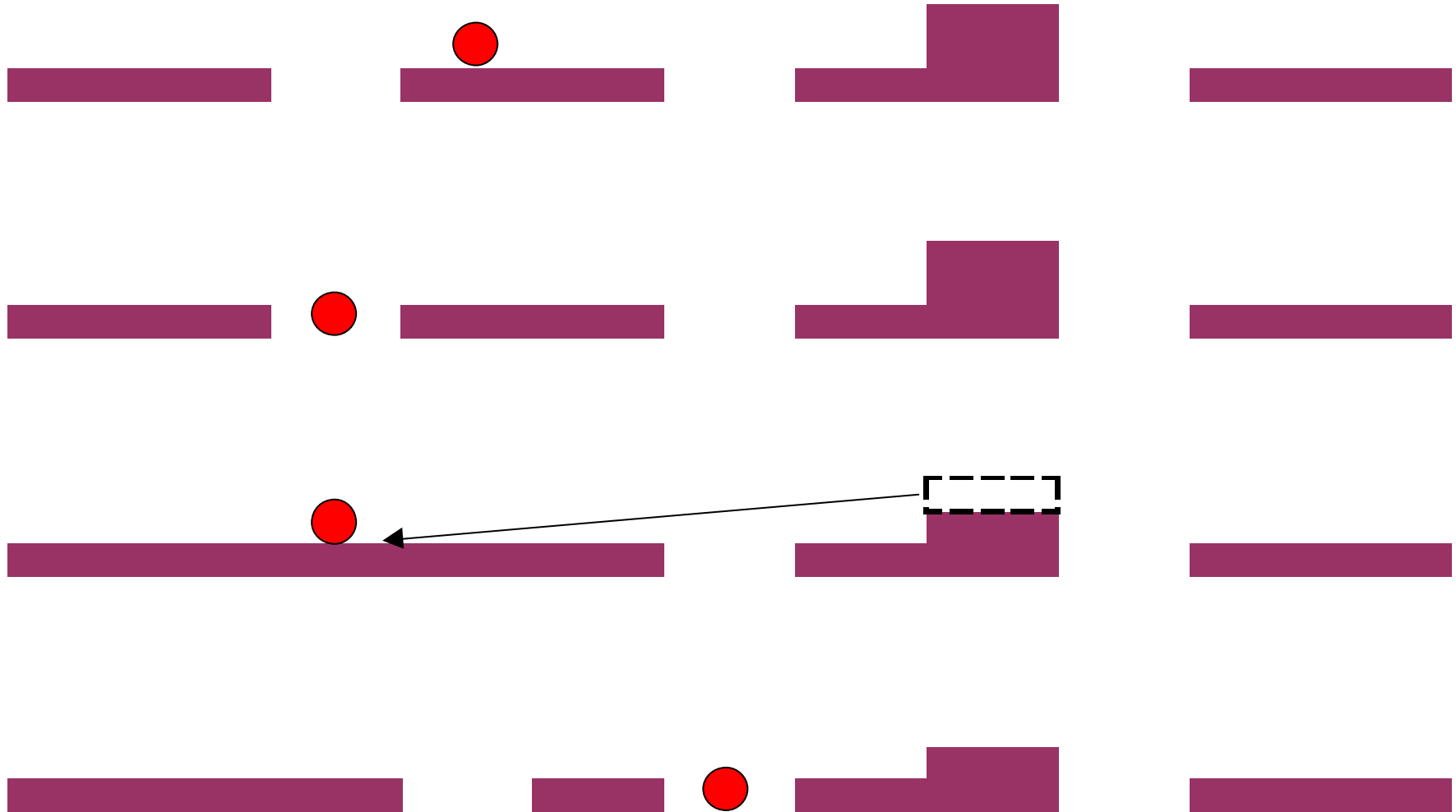
壁が消滅するときとは・・・



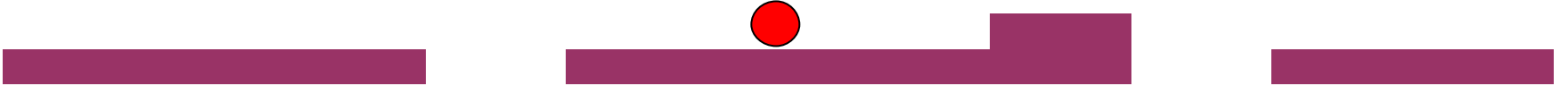
壁が消滅するときとは・・・

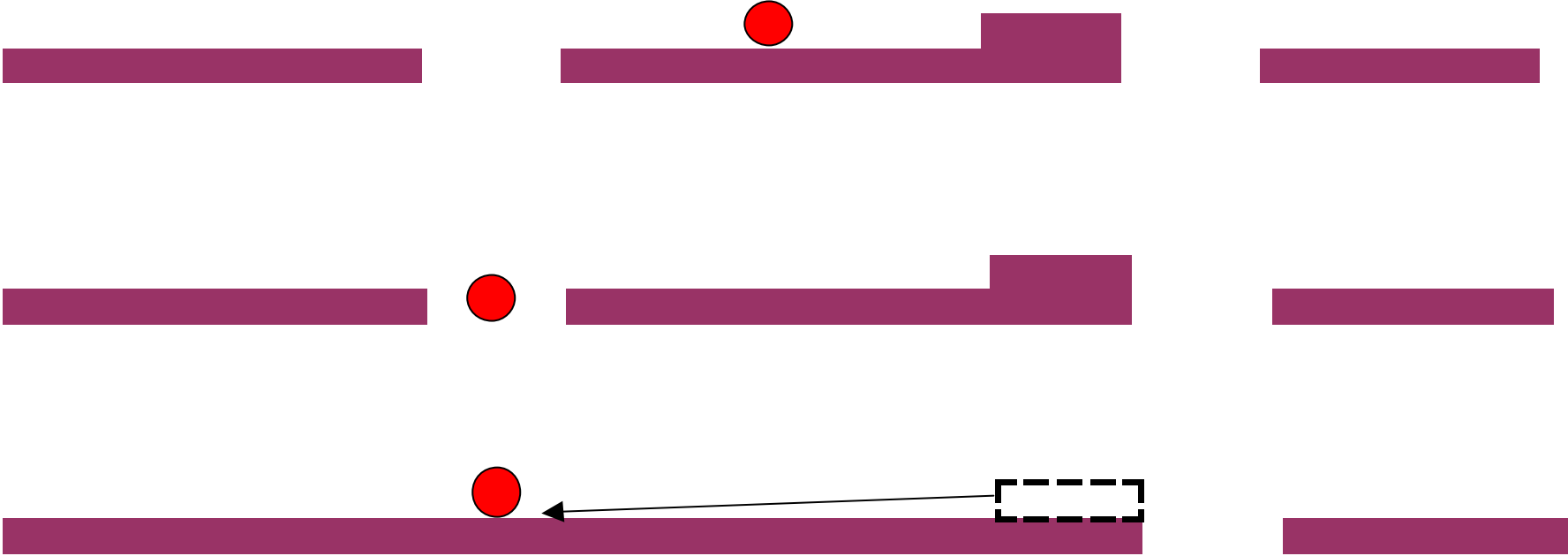


壁が消滅するときとは・・・



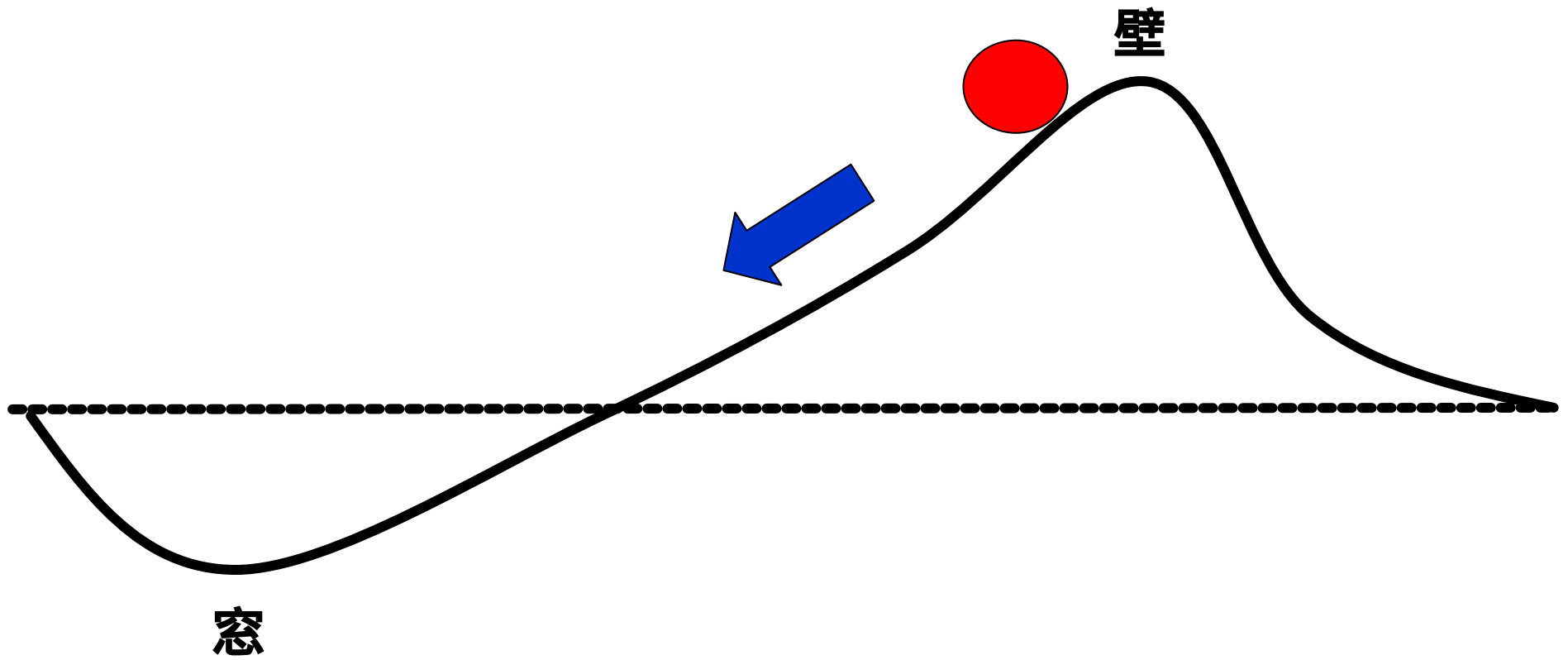




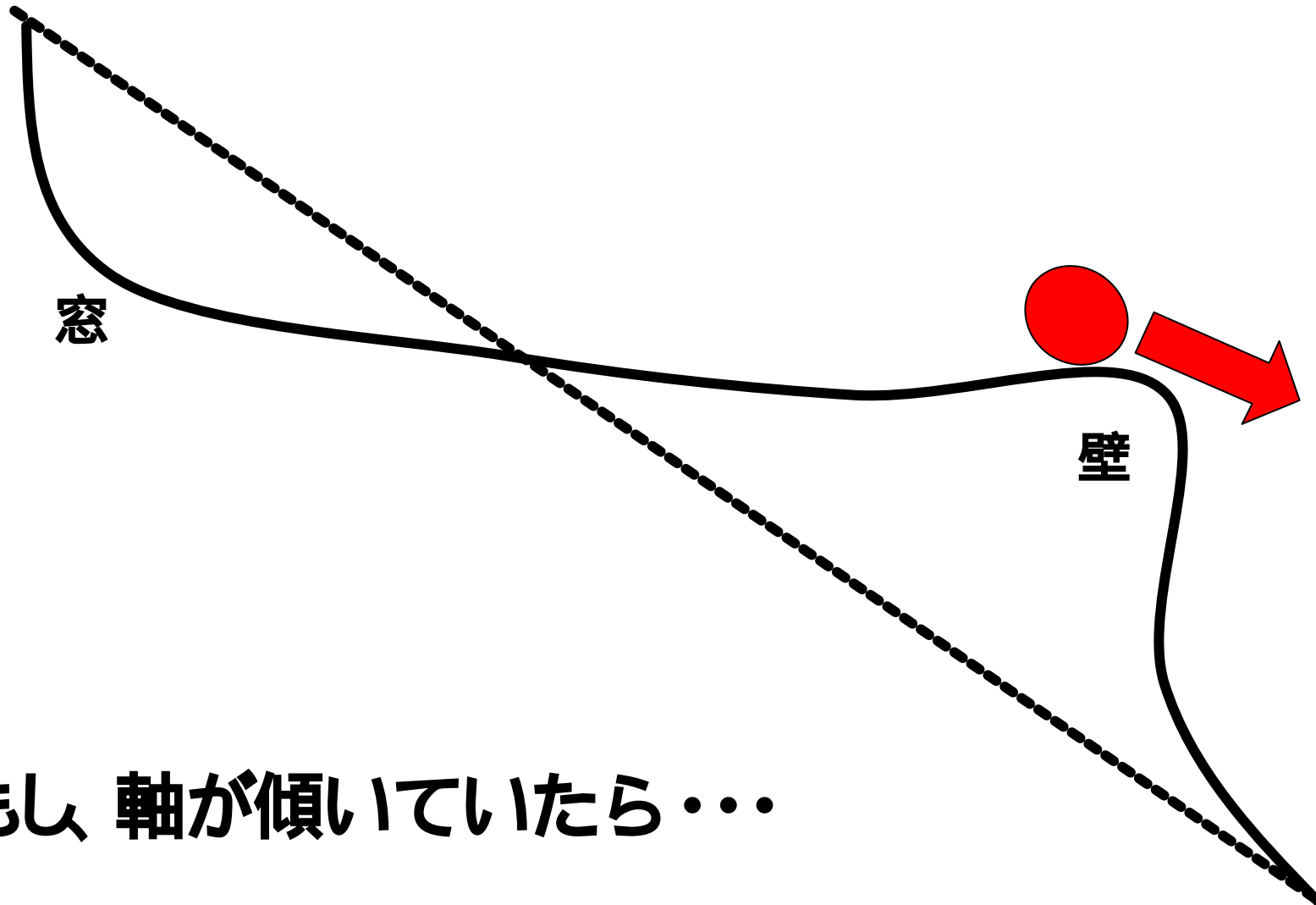




窓・壁理論」での動き

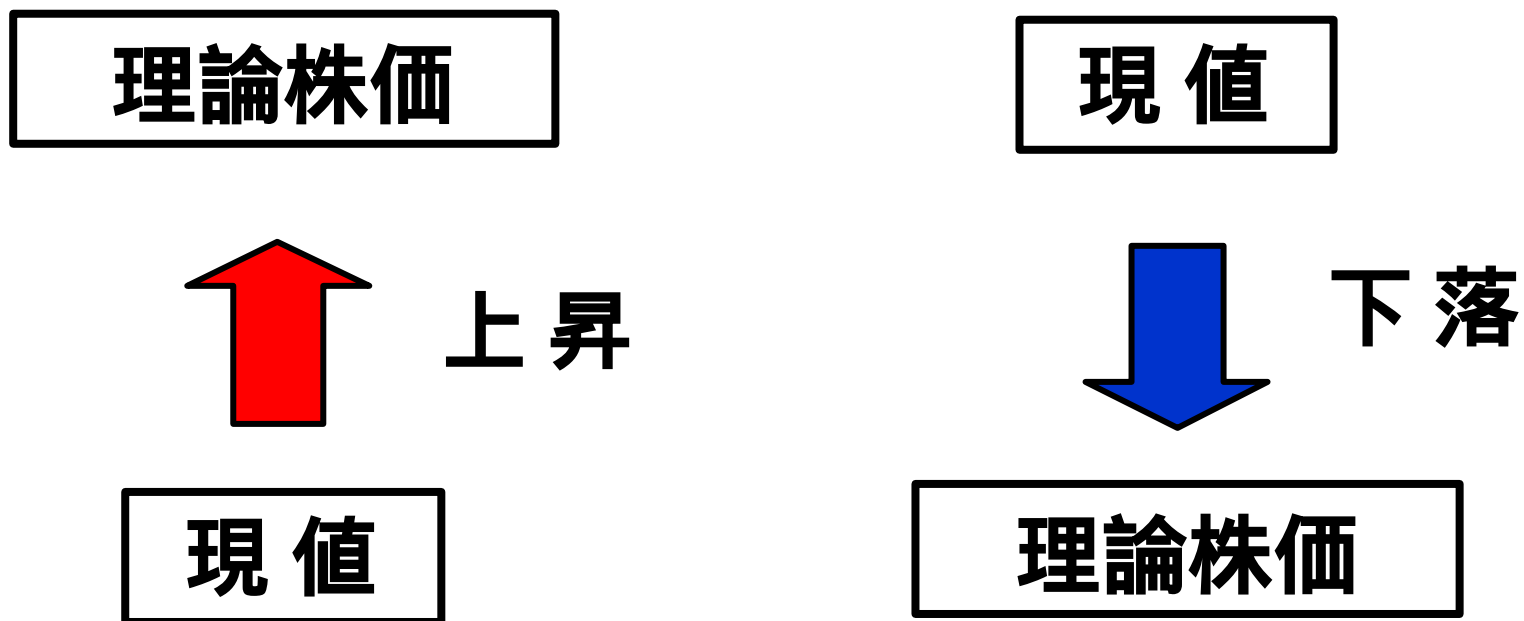


窓・壁・軸理論」での動き

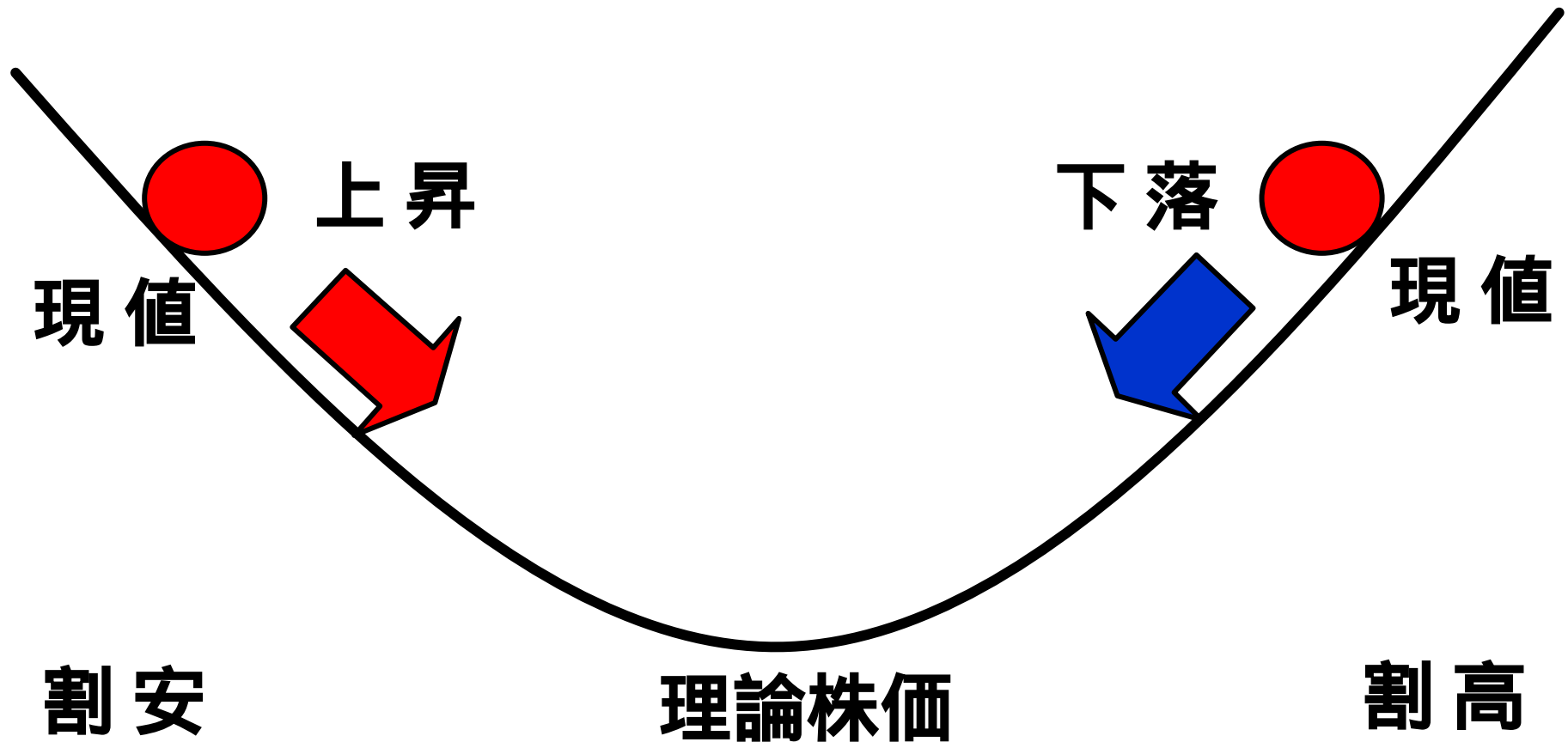


もし、軸が傾いていたら・・・

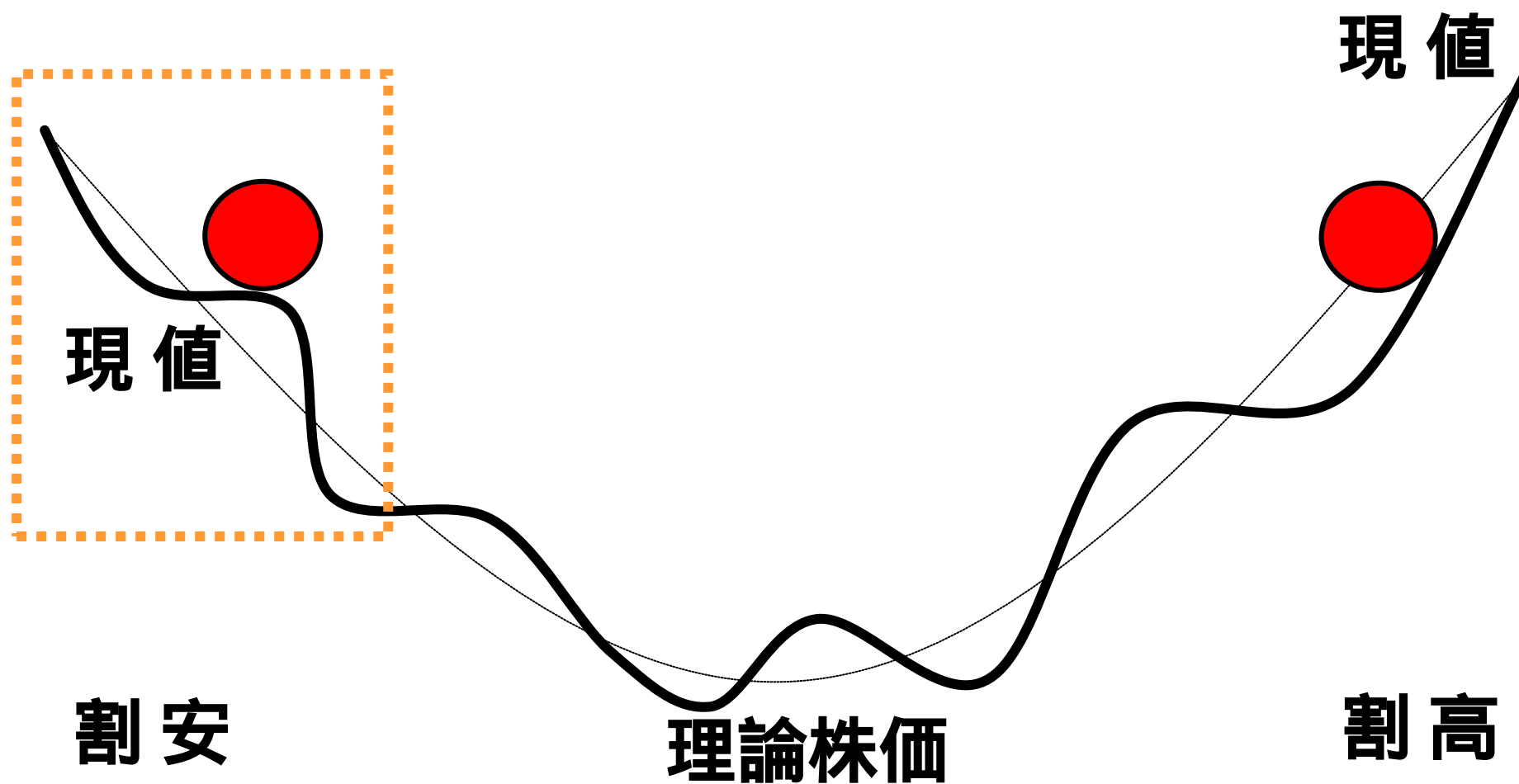
現値と理論株価に差があると……



それを図で表わすと...



そこに価格帯別出来高の概念を加えると...



< 窓理論 >

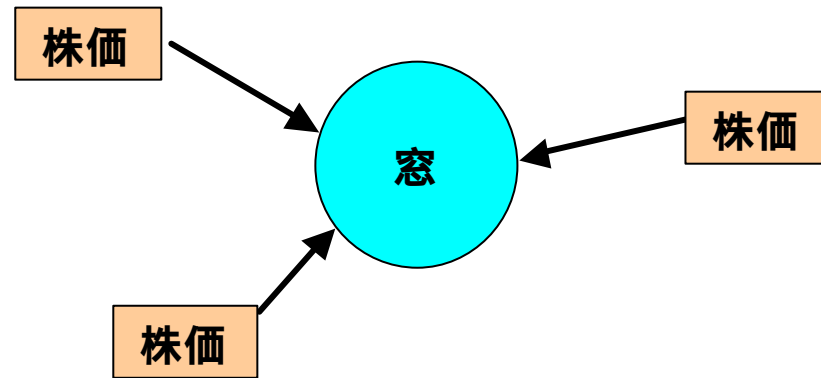
株価は窓の方向に引き寄せられる

大きな窓ほどその力は大きい

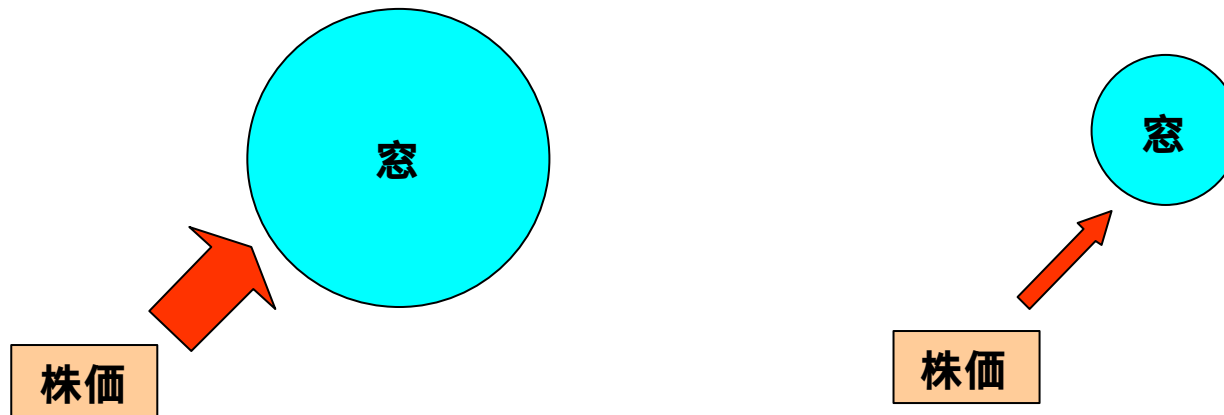
長期的に埋めない窓はない

短期的に埋めない窓は潜在的な推進力を示す

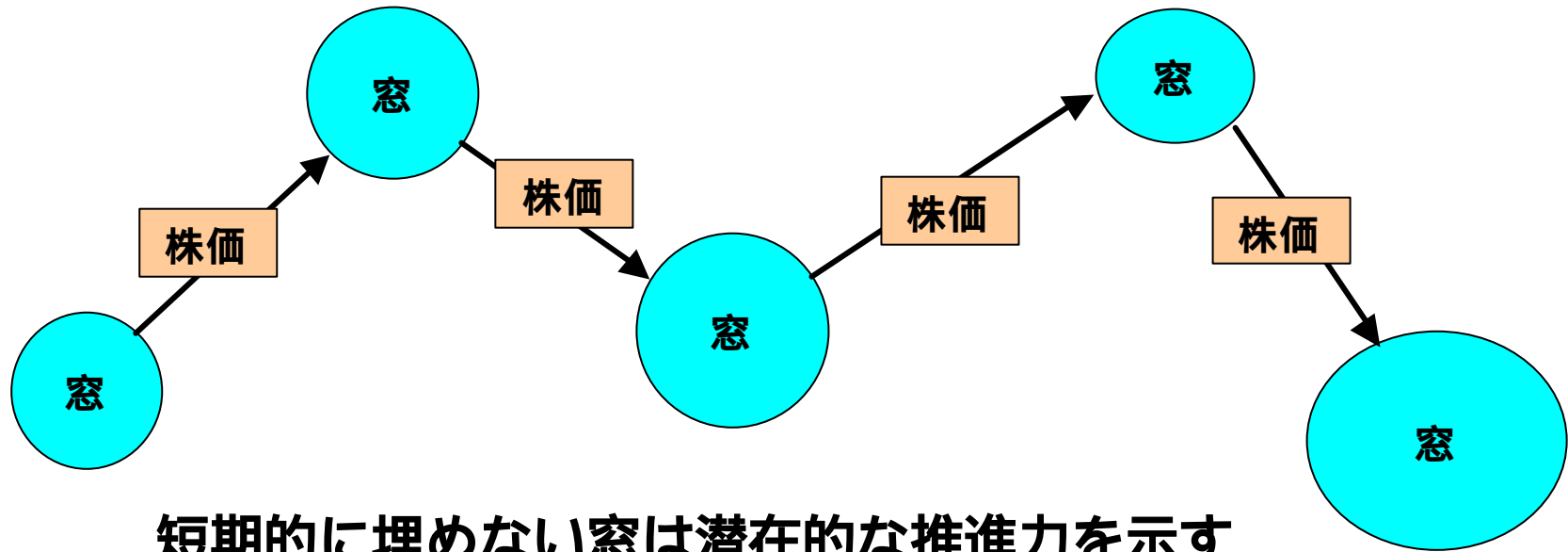
株価は窓の方向に引き寄せられる



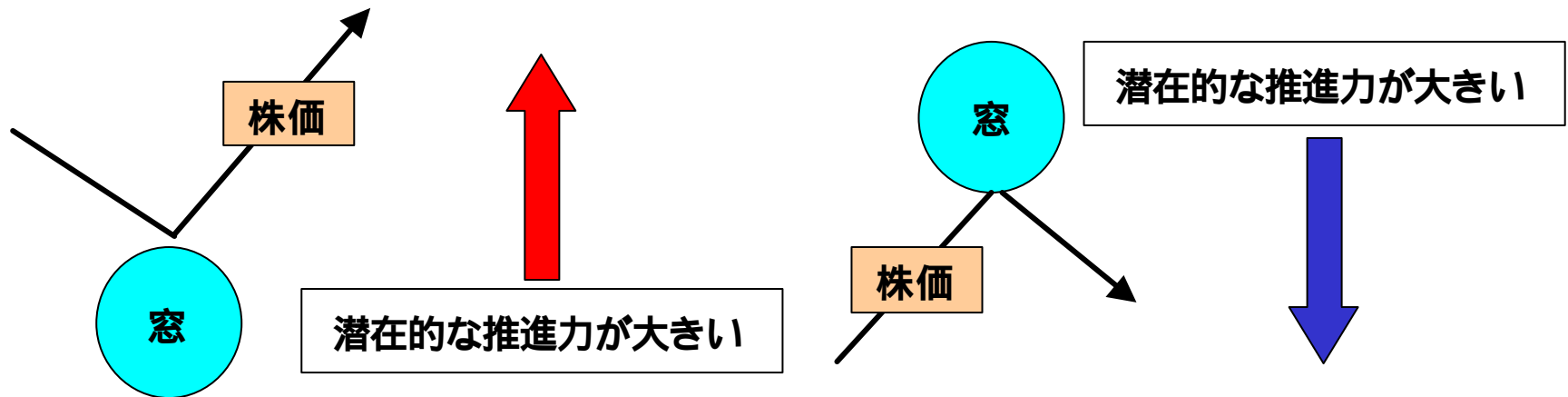
大きな窓ほどその力は大きい



長期的に埋めない窓はない



短期的に埋めない窓は潜在的な推進力を示す



< ひげ理論 >

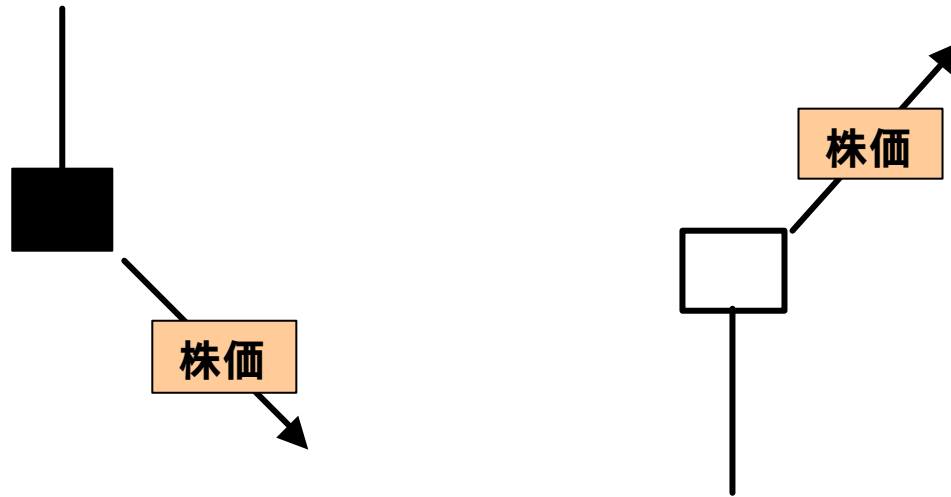
株価はひげの出現した反対方向へ動く

長いひげの信頼度は高い

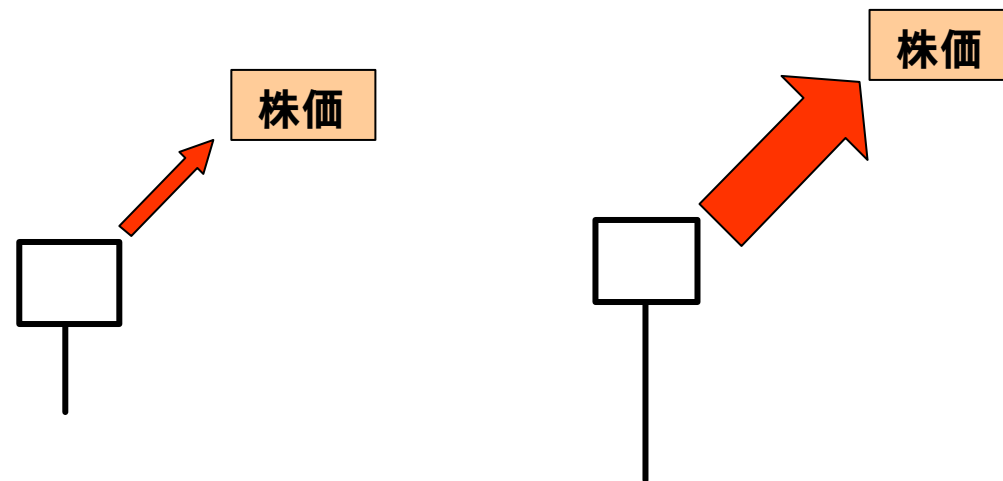
出来高の多いひげの信頼度は高い

信頼度の高いひげを突破した場合の潜在的な推進力は大きい

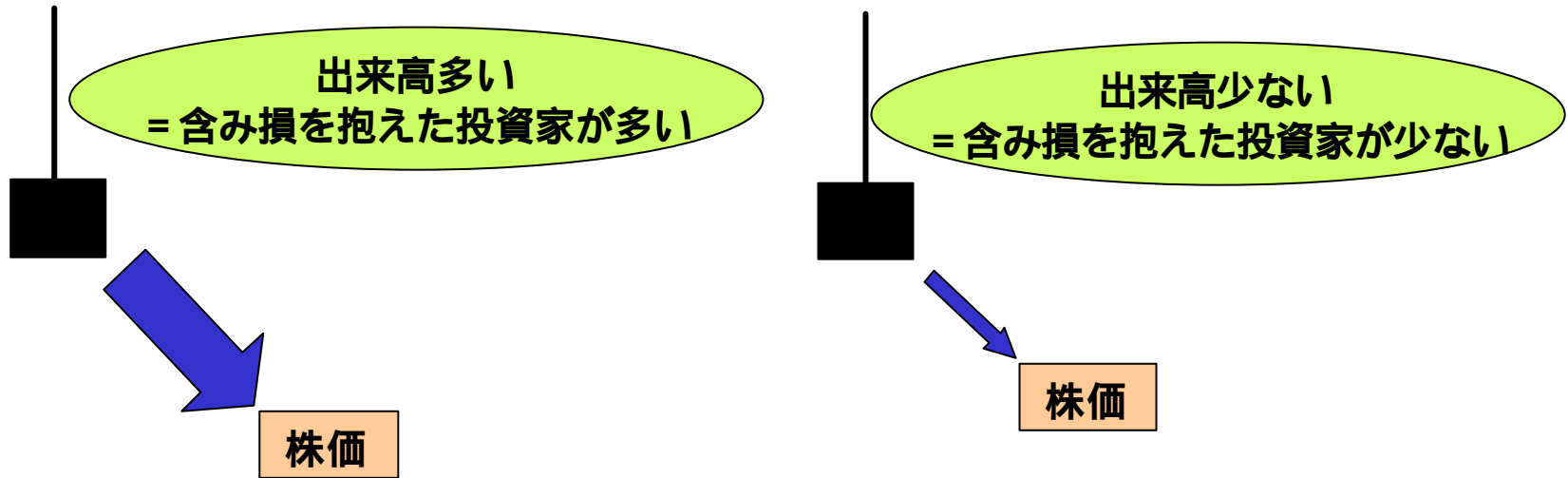
株価はひげの出現した反対方向へ動く



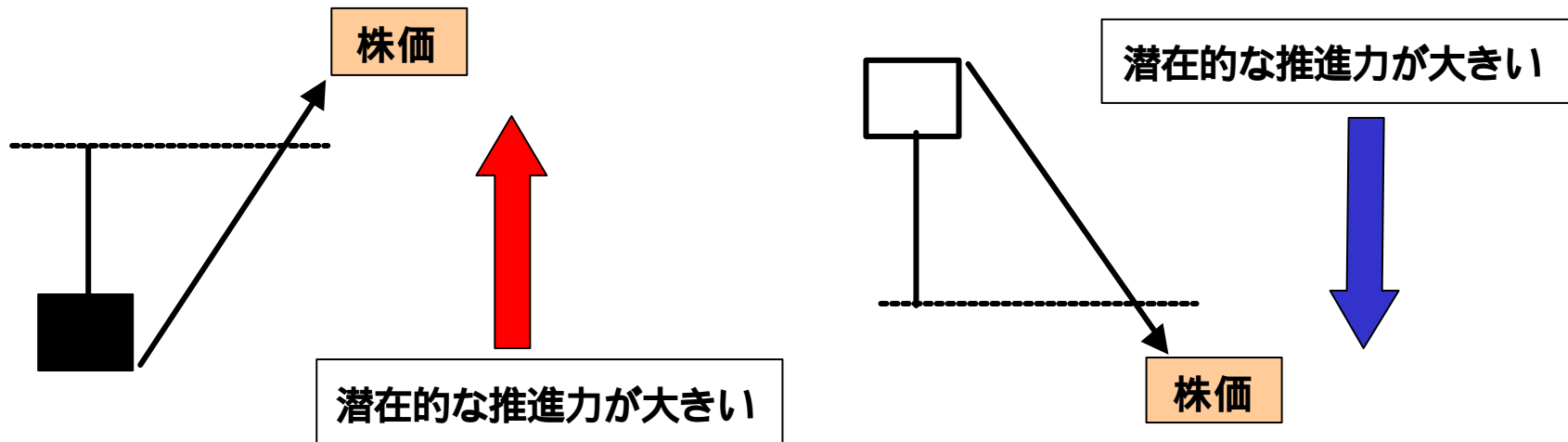
長いひげの信頼度は高い



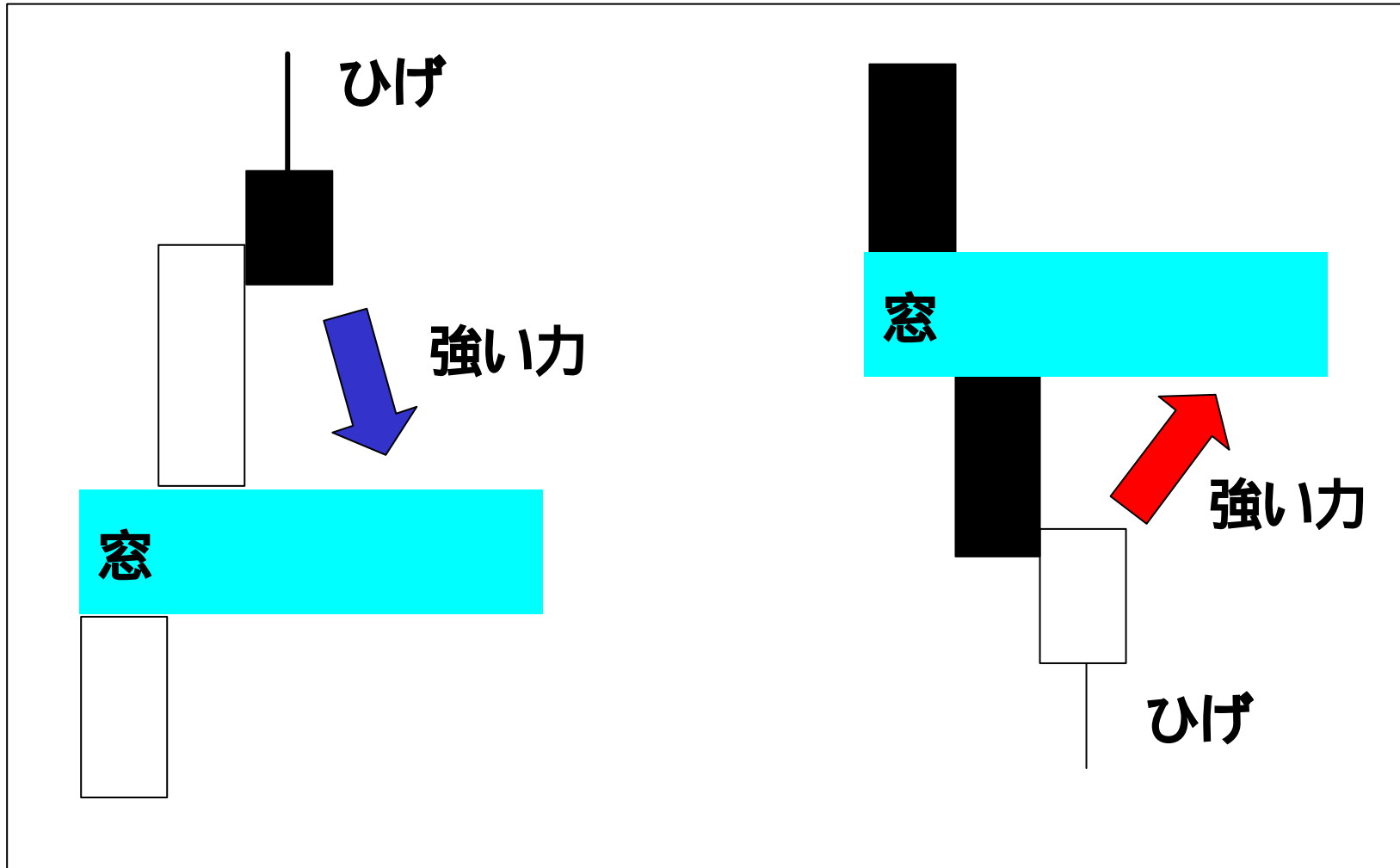
出来高の多いひげの信頼度は高い



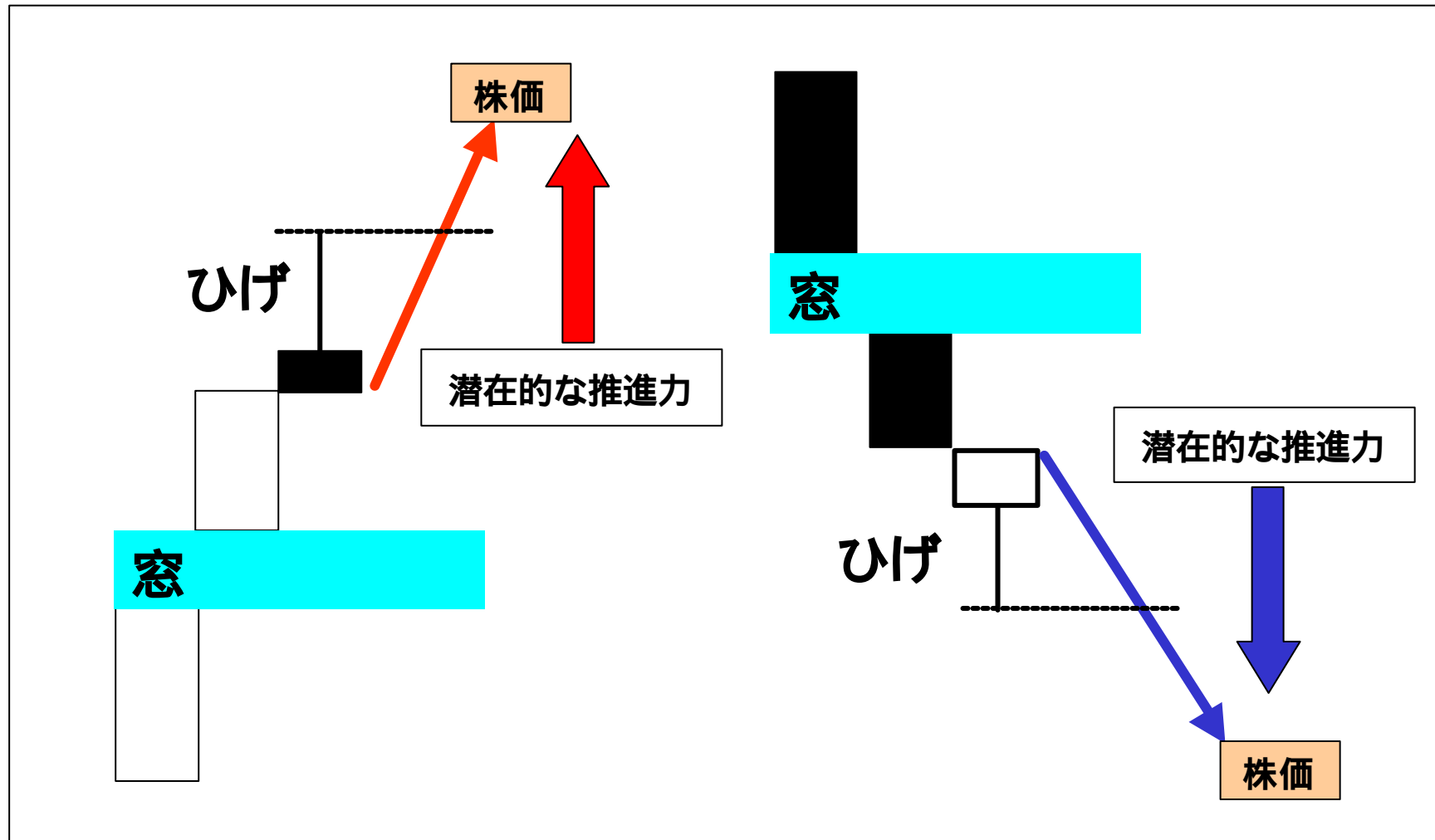
信頼度の高いひげを突破した場合の潜在的な推進力は大きい



窓理論とひげ理論が合わさると...



窓・ひげ理論に反する形とは・・・



壁理論とは・・・



壁

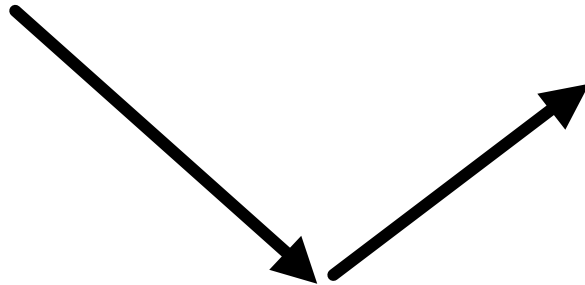
株価

出来高が多い価格帯は突破できない
(抵抗帯)

壁理論とは・・・

下にあった場合は支持帯

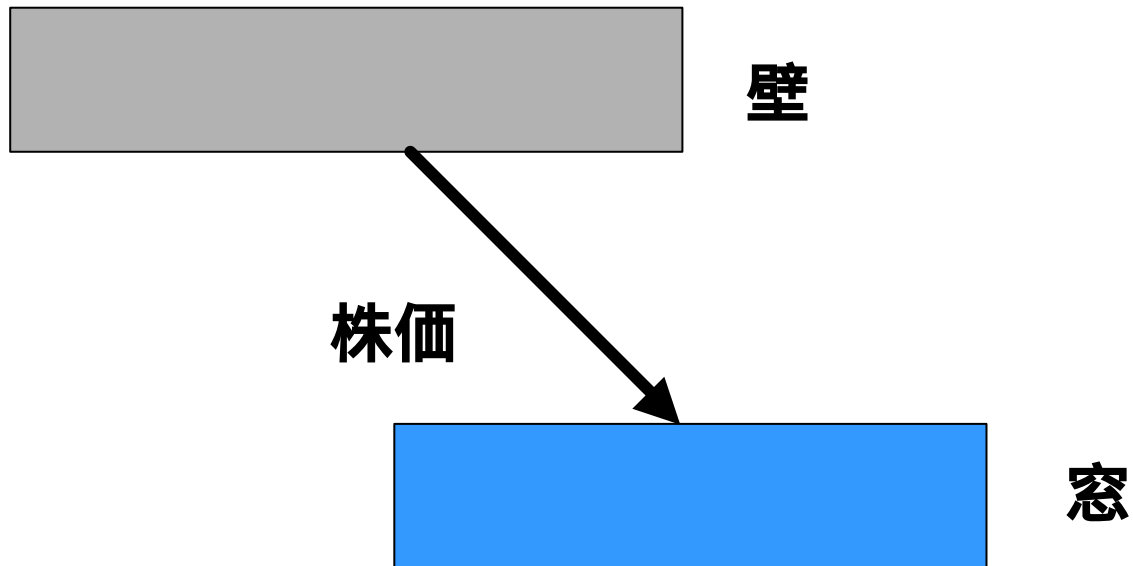
株価



壁

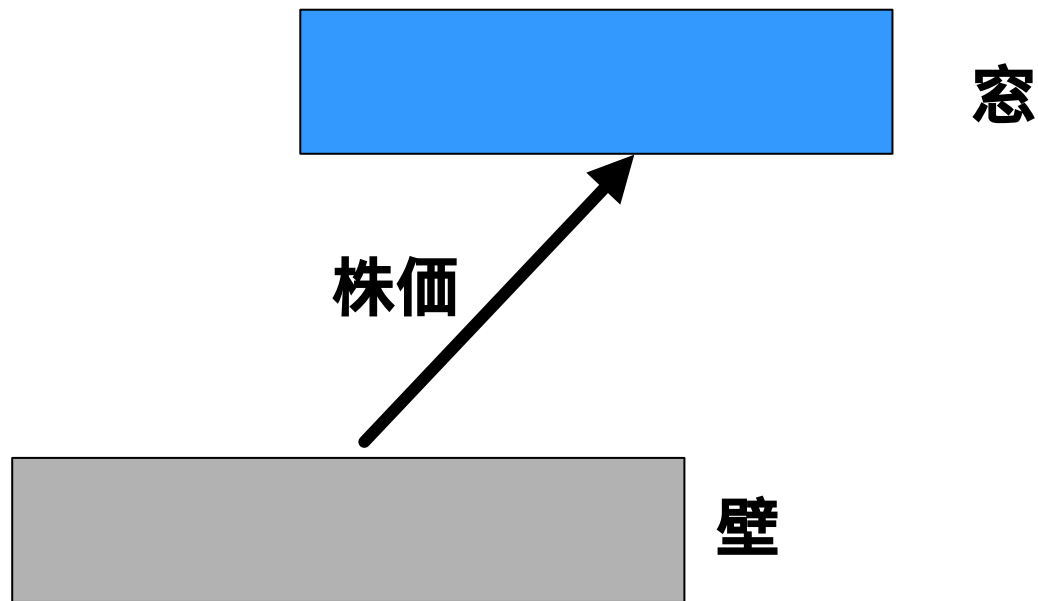
出来高が多い価格帯

窓・壁理論とは・・・



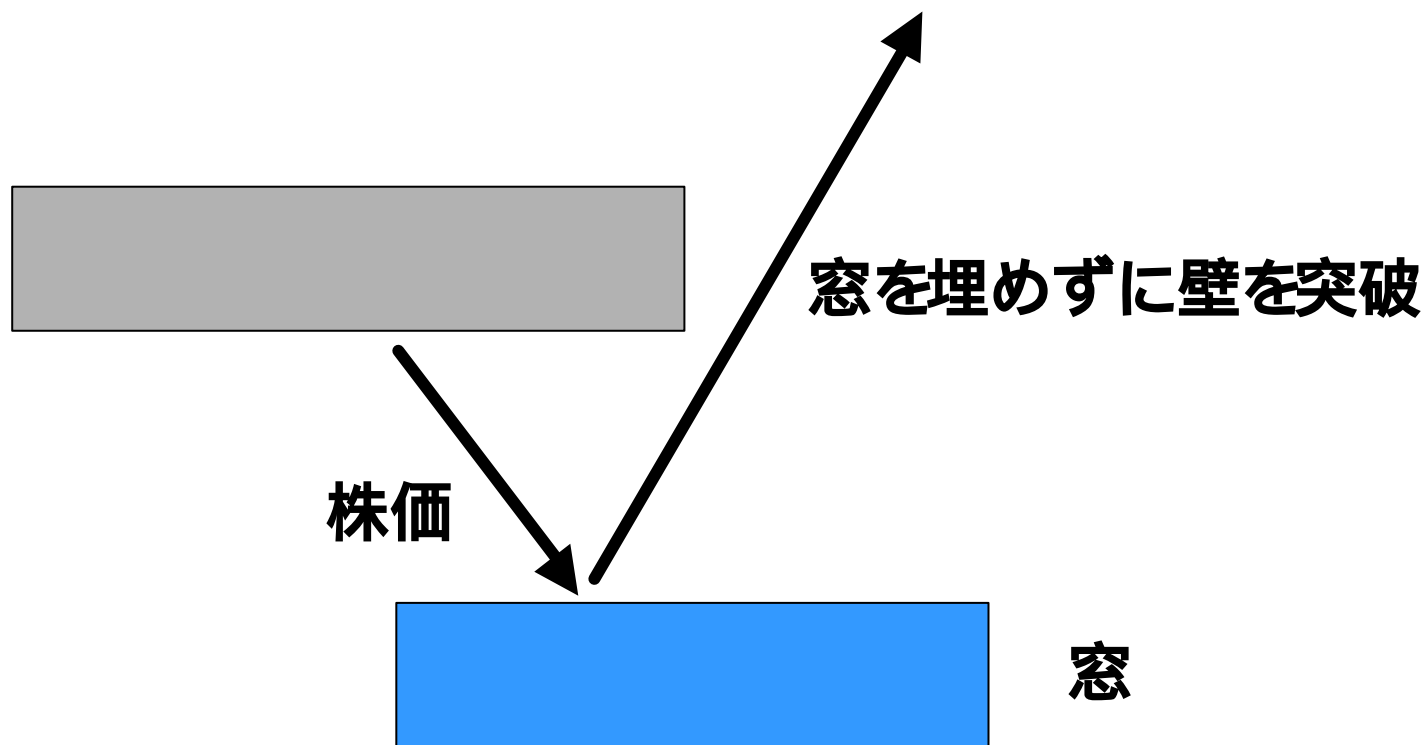
株価は壁から窓に動く習性がある。

窓・壁理論とは・・・



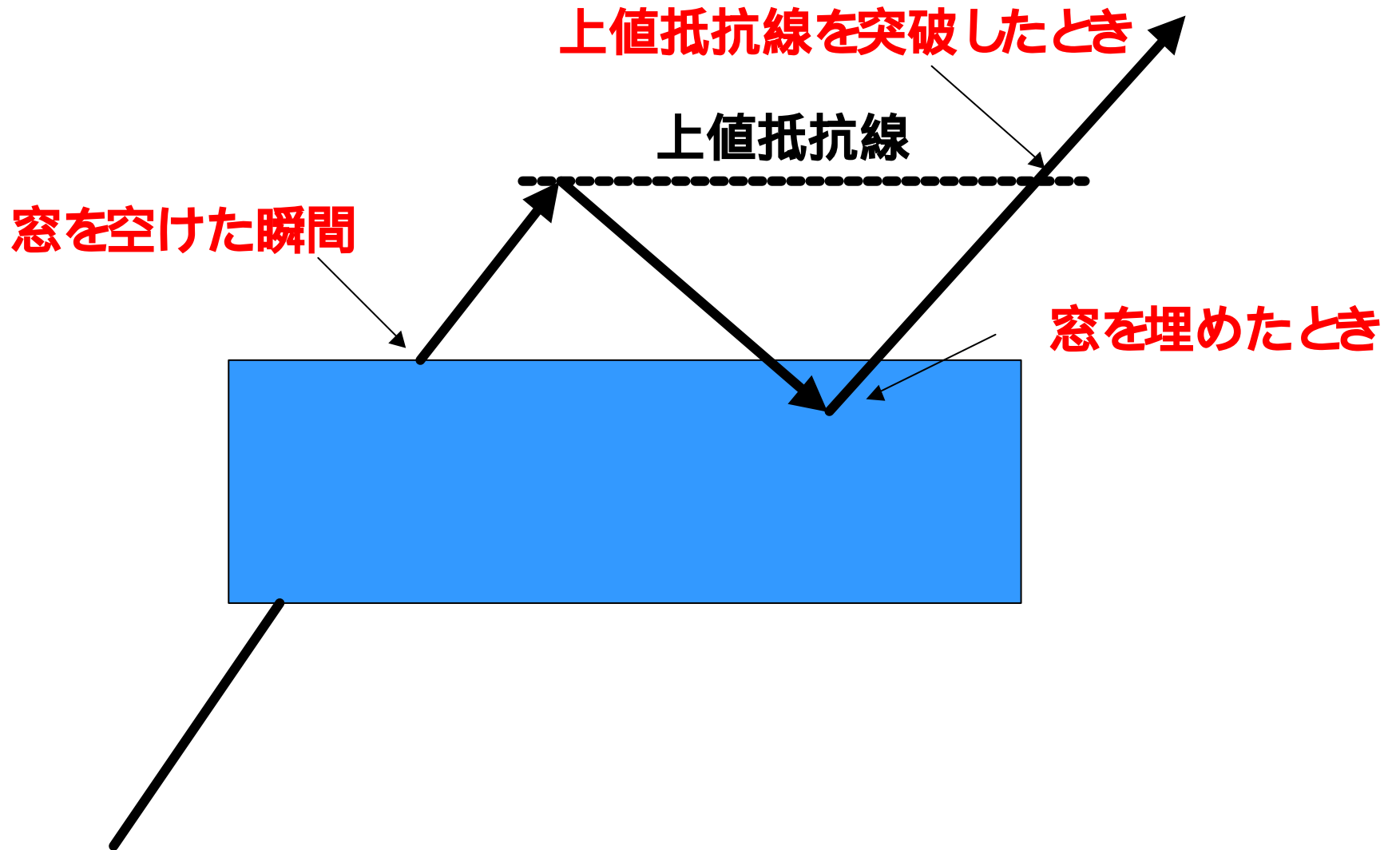
株価は壁から窓に動く習性がある。

窓・壁理論における潜在的な上昇力とは？



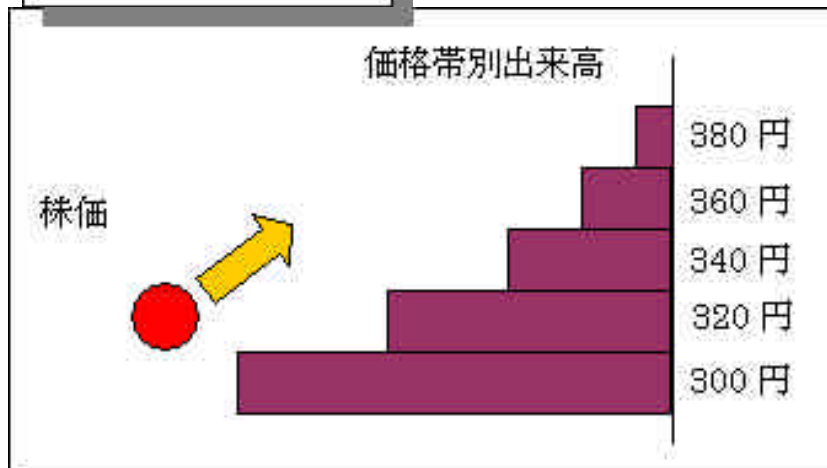
理論に反する。潜在的な上昇力が大きい。

< 投資タイミング >

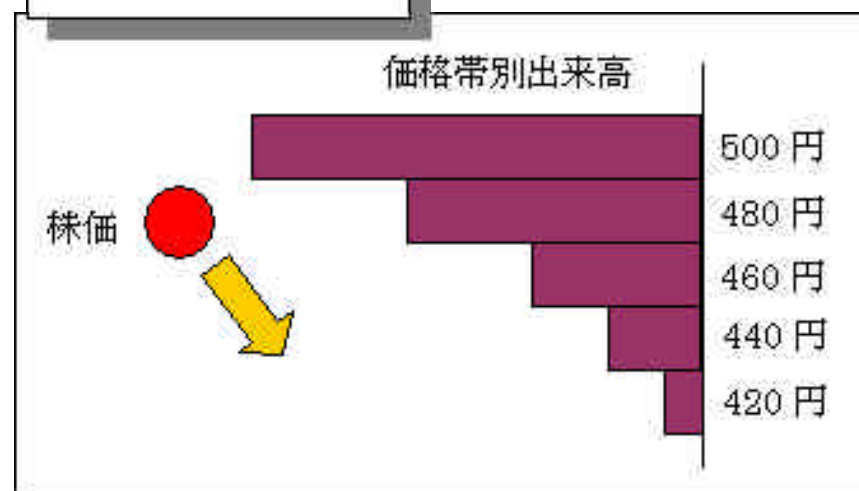


価格帯別出来高による需給分析

株価上昇のパターン



株価下落のパターン

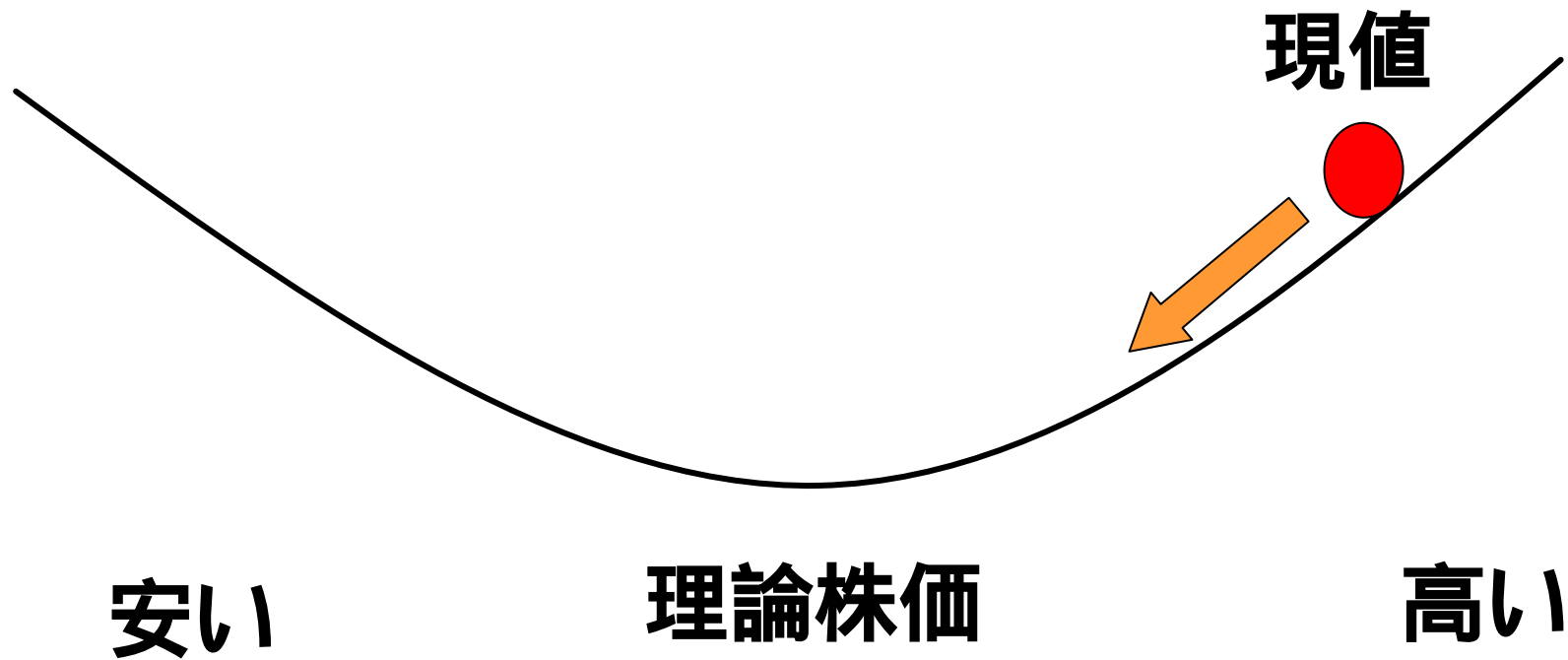


チャートを見るときにイメージ図



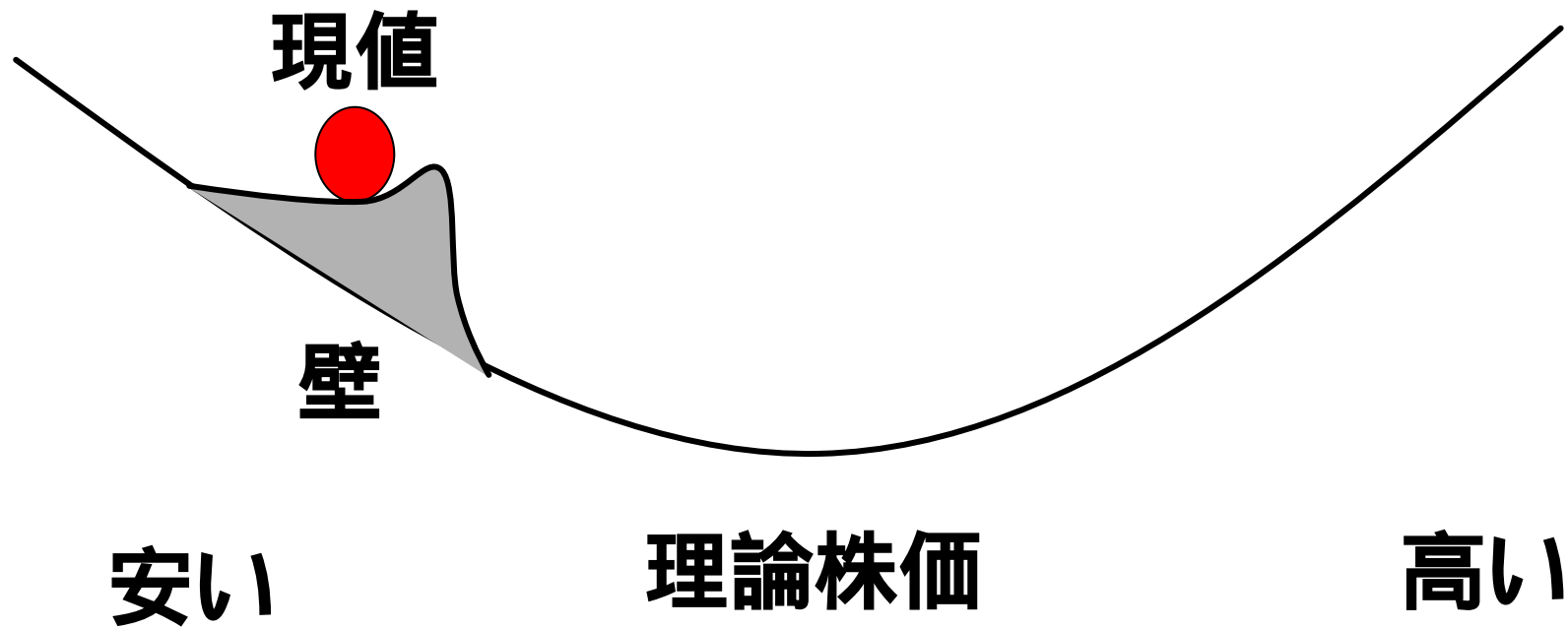
割安」だと理論株価に向けて上昇する力が働く

チャートを見るときにイメージ図



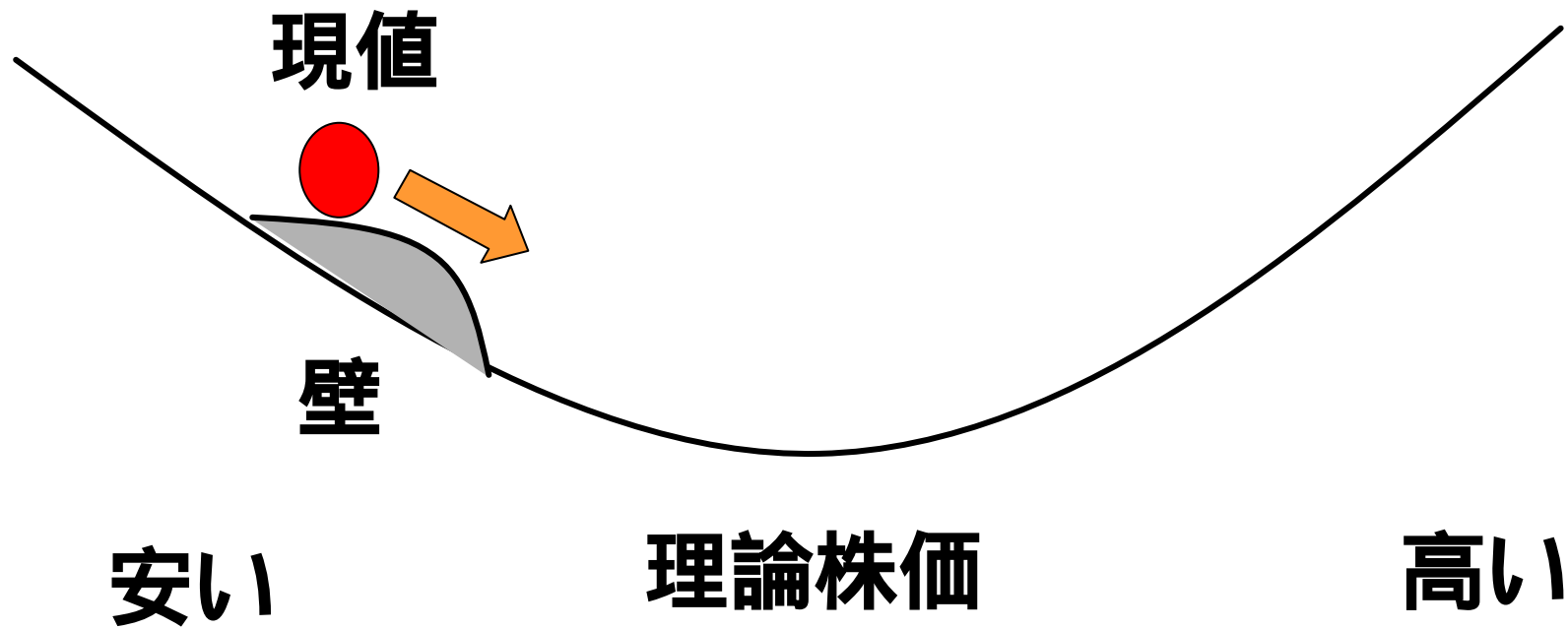
割高」だと理論株価に向けて下落する力が働く

株価が「割安」で「壁」が存在するとき

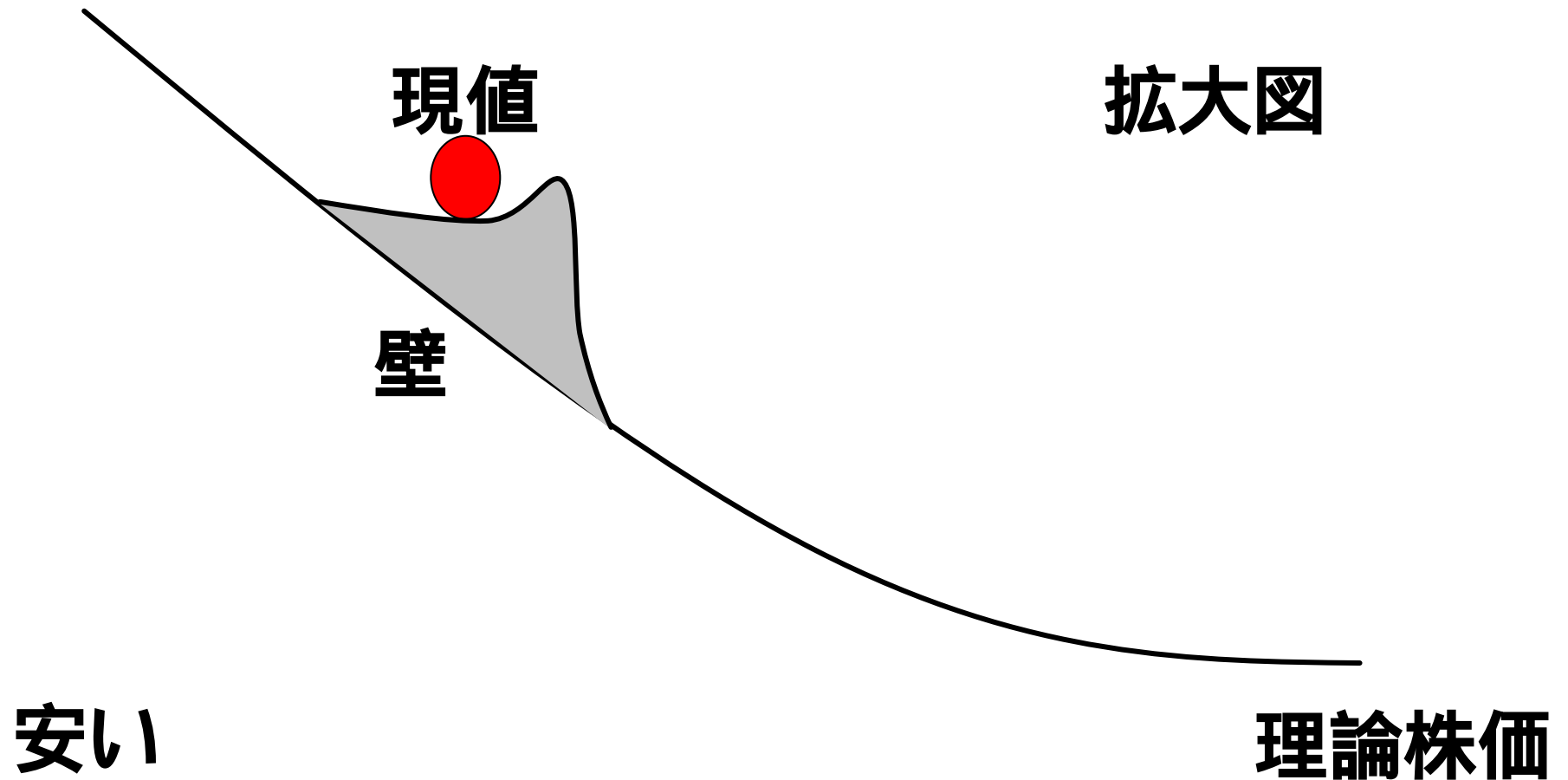


「壁」が存在すると株価は上昇しにくい

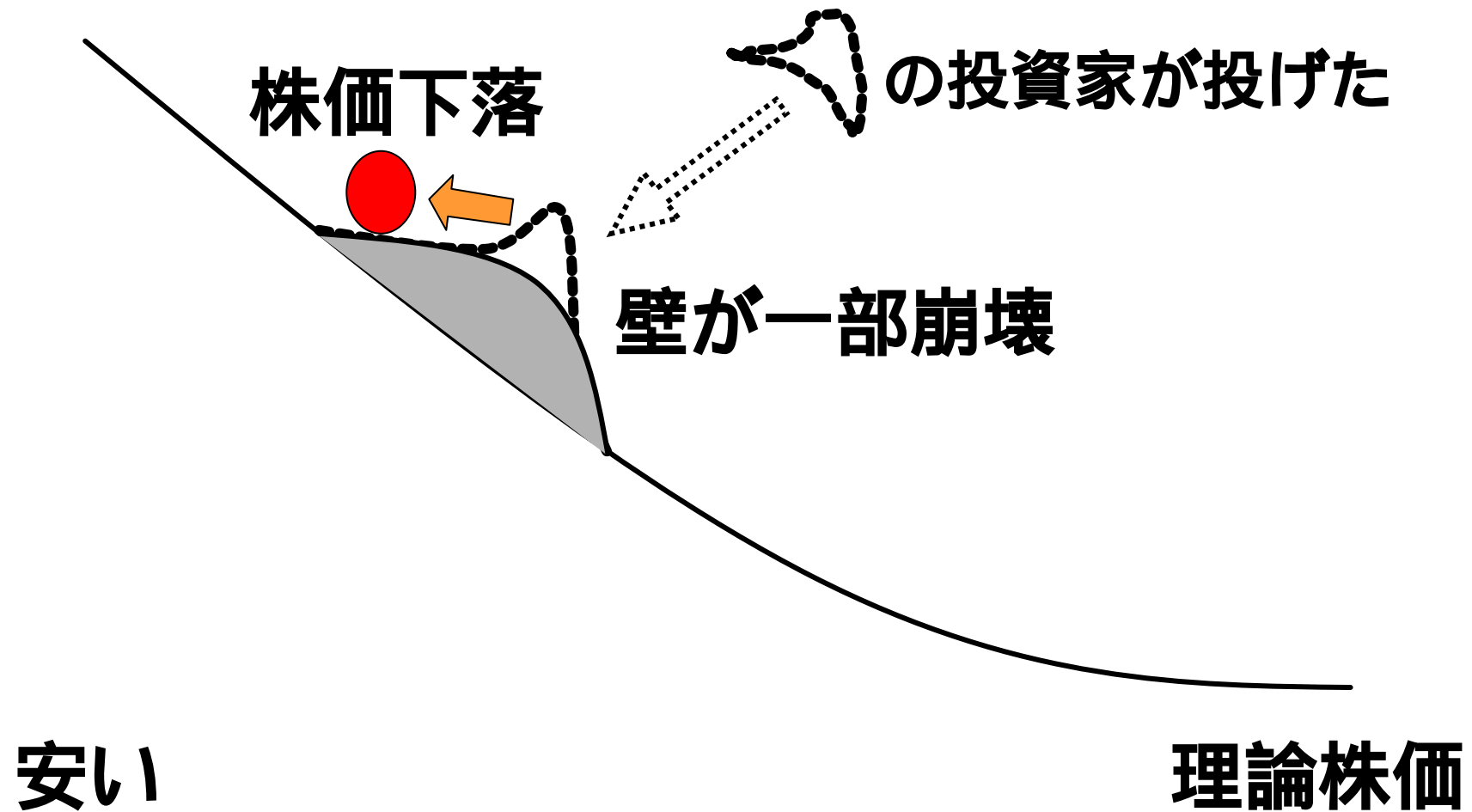
「壁」が低くなると株価は上昇しやすくなる



壁が低くなるためにはどうなれば良いか？



「壁」を形成していた投資家が投げると・・・



壁の一部が下方にシフトしたため上昇しやすくなる

